

HUAWEI P20 lite

取扱説明書



HUAWEI

目次

便利な機能

主な使い方のヒント	1
カメラのヒント	2
端末の管理	3

ご使用になる前に

初期設定	7
------	---

スマート認識

AI Vision: スキャンしてさらに詳しく知る	9
食品をスキャンしてカロリー情報を取得	9
QRコードとバーコードの読み取り	9
スキャンして簡単に翻訳	10
商品のスキャン	10
スキャンして対象物をすぐに認識	11
HiTouch: 詳細情報の入手	11

ホーム画面

ナビゲーションバー	12
通知パネルとステータスバー	13
ホーム画面の管理	15

連絡先

名刺の管理	18
連絡先の管理	19
連絡先情報と SNS アカウントを関連付ける	20

電話

基本的な通話機能	21
VoLTE	22

メールとメッセージ

Y!mobile メールアプリで使えるメール	23
メールの種類	23
利用開始する	23
MMS の設定	25
アカウントを切り替える	26
表示方法の変更	27
メールを送信する	28
メールを受信する	31
個人フォルダーと自動振り分け(フィルター機能)	33

カメラ

	目次
基本機能	34
ワイドアパーチャモードを使用して被写体を強調する	35
パノラマモードを使用したパノラマ写真の撮影	35
ライトペインティングモード	36
その他の撮影モード	40
ギャラリー	
ハイライトアルバムのカスタマイズ	42
写真の管理	43
オプティマイザ	
最適化の使用	45
スマート省電力の有効化	45
ウイルススキャンの有効化	46
カレンダー	
カレンダーの操作	47
ツール	
音声レコーダーを使用した音声メモの作成	48
デバイス接続	
端末の Bluetooth 機器への接続	49
端末とコンピュータ間でのデータ転送	50
Huawei Share	51
セキュリティとプライバシー	
顔認証	54
指紋	54
位置情報サービスの有効化/無効化	55
アプリロックの有効化	55
バックアップと復元	
データのバックアップ: データ消失の防止	56
端末のリセット	56
Wi-Fi とネットワーク	
Wi-Fi	57
アプリと通知	
ツインアプリ: 1 度に 2 つのソーシャルメディアアカウントにログイン	59
サウンドと表示	
サウンドの設定	60
ショートカットによるよく利用する機能へのアクセス	60
ストレージ	

	目次
メモリのクリーンアップの有効化	61
本機のメモリの空き容量について	61
システム	
入力方法の変更	66
ユーザー補助	66
一般設定	66
システム更新	
オンラインによる端末システムの更新	68
法律上の注意事項	
法律上の注意事項	69
個人情報とデータセキュリティ	70
ヘルプの取得	71
詳細情報	71
お問い合わせ先	

便利な機能

主な使い方のヒント

AI Vision: スキャンしてさらに詳しく知る

健康に良い食事を続け、良好な体調を維持したいと思いませんか？ 海外旅行中に海外のロゴ、道路標識、レストランのメニューを理解したいと思いませんか？ 商品情報をすばやく取得して比較し、購入したいと思いませんか？ AI Visionを使用すると、これらをすべて素早く簡単に行うことができます。


AI Visionには以下の機能があります。

- **食品のスキャン**: 食品をスキャンして、その重量、カロリー、栄養成分表を確認できます。
 - **対象物の識別**: 道路標識や有名な絵画をスキャンして識別します。地理的な位置や絵画に関する情報を記載したカードが生成されます。
 - **ショッピング**: 対象物をスキャンして、購入時のお勧め情報を取得できます。
 - **翻訳**: 外国の言葉やフレーズをスキャンし、すぐにオンライン翻訳を実行して、海外旅行を気軽に楽しむことができます。
 - **コードのスキャン**: QRコードやバーコードをスキャンし、連絡先の追加や商品情報の取得を行うことができます。
- i** ● この機能では、対象物の識別、コードのスキャン、食品のカロリー判断、ショッピング、翻訳を行うために、インターネットに接続する必要があります。
- この機能は、一部の国および地域のみ対応しています。

顔情報の登録と顔認証の有効化

顔認証により、パスワードを入力しなくても迅速かつ安全に端末のロックを解除できます。

- !** ● 顔認証は、所有者アカウントでログインしている場合にのみ使用できます。これはPrivateSpaceではサポートされていません。
- ロック画面のパスワードが3日以上連続で入力されていない場合、または端末がリモートでロックされた、あるいは再起動された場合、顔認証は使用できません。
- 顔認証を使用する場合、目を開いた状態で20~50cm(約8~20インチ)の距離から端末に対してまっすぐに顔を向けます。顔を正確にスキャンできるように、この機能を使用する場合は暗い場所や顔に直射日光が当たる場所を避けてください。
- 現在、顔の登録は1つのみ可能です。再登録する場合は、現在の顔データを削除してください。

1  **設定** を開きます。セキュリティとプライバシー > **顔認証** に移動し、ロック画面のパスワードを入力します。

- i** ● ロック画面のパスワードを設定していない場合は、まずパスワードを設定します。6桁のPIN以外に、次の種類のパスワードを設定できます。**パターン**、**4桁のPIN**、**カスタムPIN**、**パスワード**。


2 **顔を登録** をタップし、顔の登録を行います。

3 **顔認証モード**:

- **ロック解除方法の選択:** 顔認証画面で、**端末のロックを解除** をタップします。**ダイレクトロック解除** を選択すると、端末が顔の特徴を識別し、画面がオンになると画面のロックが解除されます。スライドして**ロックを解除** を選択すると、端末で顔の特徴が識別された後に、ロック画面をスライドさせてロックを解除できます。**オフ** を選択すると顔認証が無効になります。
- **スマートロック画面の通知表示:** **通知の表示** を有効にします。ロック画面では通知の詳細が非表示になり、所有者の顔が認証された後にのみ表示されるようになります。
- **アプリロックへのアクセス:** **アプリロックへのアクセス** を有効にすると、アプリロックとロックされたアプリへのアクセスに顔認証が使用されるようになります。

ナビゲーションメニューを使用して任意の場所から端末の機能にアクセスする

アプリを閉じたり、ホーム画面に戻ったりするには、端末の下部にあるナビゲーションバーを使用する必要があります。端末でナビゲーションメニュー機能を有効にすると、ナビゲーションボタンを使用せずに、端末を片手で快適に操作できるようになります。

 **設定** を開きます。システム > システムナビゲーション > ナビゲーションメニュー に移動し、ナビゲーションメニュー を有効にします。ナビゲーションメニューが画面に表示されます。ナビゲーションメニューでは次の操作が可能です。


- **戻る:** ナビゲーションメニューを1回タップすると1つ前のステップに戻り、2回タップすると2つ前のステップに戻ります。
- **ホーム:** ナビゲーションメニューを長押しして離すと、ホーム画面に移動します。
- **バックグラウンドアプリの表示:** ナビゲーションメニューを長押ししてから、左右にスワイプすると、バックグラウンドで実行されているアプリが表示されます。





カメラのヒント

パノラマモードを使用したパノラマ写真の撮影

パノラマは普通の写真よりも画角が広いので、風景の全体を収めた写真を撮影できます。

パノラマ撮影では、カメラが視界内の被写体の写真を複数撮影し、これらの写真をつなぎ合わせて1枚の写真を作成します。


-  パノラマ写真を撮影するときには、被写体からある程度距離を置き、広く開放的な空間で撮影し、単色の背景はできるだけ避けてください。

- 1  **カメラ** > **その他** > **パノラマ** に移動します。
- 2 画面下部の  をタップし、撮影方向を設定します。
- 3 端末をしっかりと持ち、 をタップして撮影を開始します。端末をしっかりと持ち、矢印が中央の線と水平になるようにして、示されている方向に端末をゆっくりと動かします。
- 4 終了したら、 をタップします。写真が自動的につなぎ合わされ、1枚のパノラマ写真になります。




カスタム撮影モード

事前に設定されている機能以外でカメラを使ってみたいと思うことがあります。必要に応じて、撮影モードをダウンロードしたり削除したりすることができます。

撮影モードをダウンロードする:  カメラを開き**その他ダウンロード**に移動します。ダウンロードする撮影モードを選択して、**追加**をタップします。

撮影モードを更新する: 撮影モードを更新するには、**その他**画面に移動します。利用可能な更新がある場合、撮影モードの横に赤い点が表示されます。画面の指示に従って更新できます。

撮影モードを削除する: **その他** >  に移動し、 をタップして必要のない撮影モードを削除します。


 カメラの正常な動作を保証するために、事前に設定されている撮影モードは削除できません。

端末の管理

パスワードのキーチェーンを使用する


パスワードのキーチェーンではパスワードが保存され、入力されるので、端末のアプリへのログインがより安全かつ簡単になります。


パスワードのキーチェーンの有効化または無効化: パスワードのキーチェーンはデフォルトで有効になっています。端末の更新後には、次の手順に従ってパスワードのキーチェーンを有効にします。

- 1 ロック画面のパスワードを入力して、パスワードのキーチェーン設定にアクセスします。  **設定**を開いて**セキュリティとプライバシー** > **パスワードのキーチェーン**に移動します。
- 2 ロック画面のパスワードを入力して、**パスワードのキーチェーン**画面にアクセスします。
- 3 **パスワードのキーチェーン**を有効にします。最初にアプリにログインした場合、またはログアウト後、**保存**を選択すると、ユーザー名とパスワードが保存されます。次回ログイン時、顔認証など、選択した方法を使用して自動的にユーザー名とパスワードを入力し、アプリにログインします。
- 4 アプリごとに**自動入力設定**を有効または無効にします。アプリのオートフィル機能が有効になっている場合、ログイン時に顔、指紋、またはロック画面のパスワードを使用してパスワードを入力できます。この機能が無効になっている場合、ユーザー名とパスワードを手動で入力する必要があります。

アプリロックの有効化


アプリロック機能では、重要なアプリに対してパスワードを設定することができます。端末を再起動または端末の画面ロックを解除し、アプリを開く場合にアプリロック解除用のパスワードの入力が求められます。アプリロックによって、プライベート情報をさらに保護するレイヤーが追加され、端末上の重要なアプリへの不正なアクセスを防止できます。

アプリロックの有効化:  **設定** を開きます。セキュリティとプライバシー > **アプリのロック** に移動します。初めてアプリロックを開く場合、**ロック画面のパスワード** または **カスタムPIN** を **アプリのロック 確認** パスワードとして選択します。**アプリのロック** 画面で求められているパスワードを入力して、ロックするアプリを切り替えます。



アプリロックパスワードの設定: **アプリのロック** 画面の  をタップし、**パスワードタイプ** をタップします。**ロック画面のパスワード** または **カスタムPIN** を選択します。

ホーム画面の壁紙の設定

デフォルトの壁紙を変えたいことがあります。お気に入りの写真をホーム画面の壁紙として設定し、ホーム画面をカスタマイズできます。

 **設定** を開いて、**ホーム画面と壁紙** > **壁紙** に移動します。以下の操作を行うことができます。

画像をホーム画面の壁紙として設定する: **ギャラリー** をタップするか、またはお好みの画像を選択し、画面の指示に従って **ロック画面**、**ホーム画面**、もしくは **両方** を選択します。

ギャラリーで写真を壁紙として設定: 素敵な写真を壁紙として設定したいときがあります。  **ギャラリー** で、お気に入りの写真を開いて、 > **登録** > **壁紙** に移動し、画面上の指示に従ってホーム画面の壁紙としてその写真を設定します。

ホーム画面のウィジェットの管理

ホーム画面でウィジェットを簡単に管理したいと思ったことはありませんか？ホーム画面のウィジェットを追加、移動、削除して、ホーム画面を整理し使いやすくなります。

ウィジェットの追加: ホーム画面上の何もない領域を長押しすると、ホーム画面編集モードになります。**ウィジェット** をタップし、ウィジェットを長押ししてホーム画面上の何もない領域までドラッグするか、該当のウィジェットをタップします。



- i** ホーム画面上にウィジェットを配置するための十分なスペースがあることを確認してください。スペースが足りない場合は、空の画面ページを追加するか、現在のホーム画面ページ上でウィジェットを配置できるスペースを確保してください。

ウィジェットの削除: ホーム画面上のウィジェットを長押しし、端末が振動したら、**削除** を選択します。

ウィジェットの移動: ホーム画面上のウィジェットを長押しすると、端末が振動します。ウィジェットを画面内の好きな場所にドラッグします。

アプリドローを使用したアプリの格納


ホーム画面上の1か所にアプリをまとめて格納して、すっきりとしたホーム画面にすることができます。ホーム画面でアプリドローを有効にすると、すべてのアプリをそこに格納して、ホーム画面のスペースを確保できます。

設定 を開き、**ホーム画面と壁紙** > **ホーム画面のスタイル** に移動し、**ドロー** を選択します。標準のホーム画面に戻すには、**標準** を選択します。

- i** **アプリドロー内のアプリのアイコンをホーム画面に追加する:** アプリドローを有効にした後、ホーム画面で **⋮** をタップして、アプリリストを開きます。アプリリストで、追加するアプリのアイコンを長押しし、端末が振動したら、そのアイコンをホーム画面上の目的の位置にドラッグします。

メモリのクリーンアップの有効化

ストレージの空き容量が少なくなると、時間の経過とともに端末の動作が遅くなる場合があります。メモリのクリーンアップを使用してストレージの空き容量を確保することで、システムパフォーマンスを向上させ、端末のスムーズな動作を維持できます。

 **オプティマイザ** を開き、**クリーンアップ** をタップしてメモリをクリーンアップし、キャッシュをクリアすることで、パフォーマンスを最適化します。それでもストレージ容量が不足する場合は、ストレージ容量をさらに解放するために特別クリーンアップを実行します。


ご使用になる前に


初期設定

顔情報の登録と顔認証の有効化

顔認証により、パスワードを入力しなくても迅速かつ安全に端末のロックを解除できます。

- ⚠️ 顔認証は、所有者アカウントでログインしている場合にのみ使用できます。これはPrivateSpaceではサポートされていません。
- ロック画面のパスワードが3日以上連続で入力されていない場合、または端末がリモートでロックされた、あるいは再起動された場合、顔認証は使用できません。
- 顔認証を使用する場合、目を開いた状態で20～50cm(約8～20インチ)の距離から端末に対してまっすぐに顔を向けます。顔を正確にスキャンできるように、この機能を使用する場合は暗い場所や顔に直射日光が当たる場所を避けてください。
- 現在、顔の登録は1つのみ可能です。再登録する場合は、現在の顔データを削除してください。

1  **設定** を開きます。セキュリティとプライバシー > **顔認証** に移動し、ロック画面のパスワードを入力します。

-  ロック画面のパスワードを設定していない場合は、まずパスワードを設定します。6桁のPIN以外に、次の種類のパスワードを設定できます。パターン、4桁のPIN、カスタムPIN、パスワード。


2 **顔を登録** をタップし、顔の登録を行います。

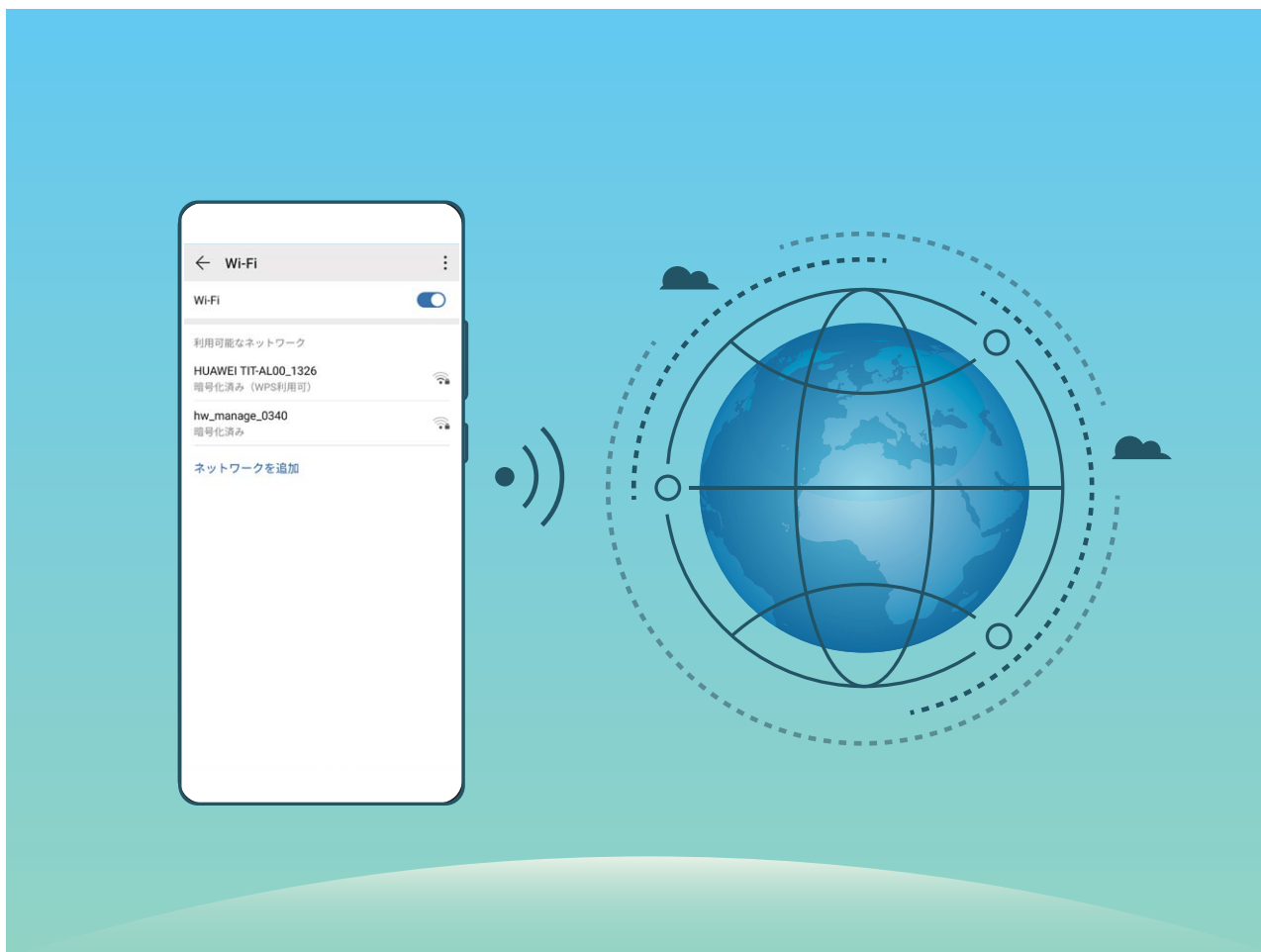
3 顔認証モード:


- ロック解除方法の選択:** 顔認証 画面で、**端末のロックを解除** をタップします。**ダイレクトロック解除** を選択すると、端末が顔の特徴を識別し、画面がオンになると画面のロックが解除されます。**スライドしてロックを解除** を選択すると、端末で顔の特徴が識別された後に、ロック画面をスライドさせてロックを解除できます。**オフ** を選択すると顔認証が無効になります。
- スマートロック画面の通知表示:** **通知の表示** を有効にします。ロック画面では通知の詳細が非表示になり、所有者の顔が認証された後にのみ表示されるようになります。
- アプリロックへのアクセス:** **アプリロックへのアクセス** を有効にすると、アプリロックとロックされたアプリへのアクセスに顔認証が使用されるようになります。

Wi-Fi ネットワークを利用する

端末をWi-Fiネットワークに接続することで、モバイルデータ通信による通信量を節約することができます。

-  個人データや金融情報への不正アクセスなどの潜在的なセキュリティリスクを防ぐため、公衆Wi-Fiネットワークに接続するときには十分な注意が必要です。



Wi-Fiネットワークへの接続:  **設定** を開き、**無線とネットワーク** > **Wi-Fi** に移動し、**Wi-Fi** を有効にします。Wi-Fiネットワークをタップしてアクセスし、ネットワークパスワードを入力するか、必要に応じて認証情報を入力します。または、メニューの一番下までスクロールし、**ネットワークを追加** をタップし、画面の指示に従ってネットワークアクセスポイントの名前とパスワードを入力し、そのポイントを追加します。

スマート認識

AI Vision: スキャンしてさらに詳しく知る

健康に良い食事を続け、良好な体調を維持したいと思いませんか？海外旅行中に海外のロゴ、道路標識、レストランのメニューを理解したいと思いませんか？商品情報をすばやく取得して比較し、購入したいと思いませんか？AI Visionを使用すると、これらをすべて素早く簡単に行うことができます。

AI Visionには以下の機能があります。



- **食品のスキャン**: 食品をスキャンして、その重量、カロリー、栄養成分表を確認できます。
 - **対象物の識別**: 道路標識や有名な絵画をスキャンして識別します。地理的な位置や絵画に関する情報を記載したカードが生成されます。
 - **ショッピング**: 対象物をスキャンして、購入時のお勧め情報を取得できます。
 - **翻訳**: 外国の言葉やフレーズをスキャンし、すぐにオンライン翻訳を実行して、海外旅行を気軽に楽しむことができます。
 - **コードのスキャン**: QRコードやバーコードをスキャンし、連絡先の追加や商品情報の取得を行うことができます。
- i** ● この機能では、対象物の識別、コードのスキャン、食品のカロリー判断、ショッピング、翻訳を行うために、インターネットに接続する必要があります。
- この機能は、一部の国および地域のみ対応しています。

食品をスキャンしてカロリー情報を取得

これまで健康食品の選び方やスマートな体型を維持する方法について知りたいと思ったことはないでしょうか。AI Vision で食品をスキャンして、重量やカロリー、栄養素に関する情報を取得しましょう。

- i** この機能を使用するには、インターネット接続が必要です。不要なデータ通信料が発生しないよう、Wi-Fiネットワークに接続してください。



試してみるには、以下の手順に従います。



- 1 端末のロックを解除したら、ホーム画面の中央部分から下にスワイプして、 をタップし、AI Vision を開きます。
- 2 AI Vision 画面で、 をタップし、食品がフレームの中心に来るようにすると、重量、カロリー、栄養素情報が表示されます。

QRコードとバーコードの読み取り

QRコードやバーコードの情報を素早く読み取りたいことはないでしょうか。AI Vision を使用すれば、QRコードやバーコードを素早く読み取って、その結果に基づいて購入情報の取得や連絡先の追加などができます。


- i** この機能を使用するには、インターネット接続が必要です。不要なデータ通信料が発生しないよう、Wi-Fiネットワークに接続してください。




QRコードやバーコードのスキャン: 端末のロックを解除したら、ホーム画面を下にスワイプし、 をタップしてAI Visionを開きます。AI Vision画面で、 をタップし、QRコードまたはバーコードをスキャンフレーム内に収めて情報を取得します。結果画面では、以下の操作を行うことができます。

-  をタップして、情報をクリップボードにコピーします。
- QRコードに連絡先情報が含まれている場合は、 をタップして、その情報を **連絡先** に追加します。

スキャンして簡単に翻訳


AI Visionにより、外国語のテキストを素早く翻訳できます。




-  この機能を使用するには、インターネット接続が必要です。不要なデータ通信料が発生しないよう、Wi-Fiネットワークに接続してください。
- この翻訳機能は現在、中国語、英語、日本語、韓国語、フランス語、ロシア語、スペイン語、イタリア語、ドイツ語、ポルトガル語に対応しています。

- 1 端末のロックを解除したら、ホーム画面の中央から下にスワイプして、 をタップし、AI Vision を開きます。
- 2 AI Vision 画面で  をタップしたら、ソース言語とターゲット言語を選択して、テキストをビューファインダーのフレームに入れ、翻訳されるのを待ちます。
- 3  をタップして翻訳をコピーし、好きな場所に貼り付けることができます。

商品のスキャン

知らない商品を発見したけれど、購入したくてもそれが見つからないことがあります。商品をスキャンすると、類似するお勧めの商品が表示されるので、お気に入りの品物を購入するのに便利です。



-  この機能を使用するには、インターネット接続が必要です。不要なデータ通信料が発生しないよう、Wi-Fiネットワークに接続してください。

- 1 端末のロックを解除したら、ホーム画面の中央から下にスワイプして、 をタップし、AI Vision を開きます。
- 2 AI Vision画面で、 をタップして、商品をスキャンしたり、スクリーンショットを撮影したりしてショッピングができます。
 - スクリーンショットを撮影して購入: 商品をビューファインダーのフレームに入れ、 をタップしてスクリーンショットを撮影します。類似の商品が自動的に認識され、お勧めとして表示されます。
 - 商品をスキャンして購入: 商品をビューファインダーのフレームに入れると、類似の商品が自動的にスキャンされ、お勧めとして表示されます。

スキャンして対象物をすぐに認識

旅行中に名所旧跡について調べたり、展覧会でお気に入りの絵について調べたりしましょう。どんな写真もAI Visionでスキャンすれば、もっと詳しく知ることができます。


AI Visionは、ユーザーの体験を高めるために、関連のある情報を提供します。手順：

- 1 端末のロックを解除したら、ホーム画面の中央から下にスワイプして、グローバル検索ボックスを表示し、 をタップして AI Vision を有効にします。
- 2 AI Vision 画面で、 をタップし、アート作品をビューファインダーのフレームに入れます。AI Vision が自動的にアート作品を識別し、その作品に関する詳細情報カードを表示します。

HiTouch: 詳細情報の入手

HiTouch は、商品の詳しい情報を端末で読めるように提供します。

- 1 HiTouchを有効にするには、**設定** > **スマートアシスト** > **HiTouch** に移動して、HiTouch を有効にします。
- 2 写真またはQRコードの上で2本の指を広げて、HiTouch を有効にします。画像に基づいて、商品が推奨されます。詳細情報が必要な場合、勧められた商品を選択して、サードパーティアプリへリダイレクトすることができます。


 この機能は、一部の国および地域のみ対応しています。

ホーム画面





ナビゲーションバー

ナビゲーションバーの配置の設定

ナビゲーションバーを使用すると、簡単にホーム画面にアクセスしたり、前のページに戻ったり、アプリを終了したり、最近使用したアプリを表示したりすることができます。


ナビゲーションバーレイアウトを設定するには、 **設定** を開き、**システム** > **システムナビゲーション** > **3つのキーによるナビゲーション** > **設定** へ移動し、ナビゲーションキーの組み合わせを選択した後に使用頻度に応じて **ナビゲーションキーを非表示** を有効または無効にします。




-  **戻るキー**: タップすると、前のページに戻るか、アプリが終了します。テキスト入力中にタップすると、画面のキーボードが閉じます。
-  **ホームキー**: タップすると、ホーム画面に戻ります。長押しすると、Google Assistant アイコンが表示されます。このアイコンを上から下にスワイプすると、Google Assistant 機能が有効になります。
-  **履歴キー**: タップすると、最近使用したアプリの一覧が表示されます。長押しすると、画面分割モードが有効になります。
-  **下方スワイプ通知キー**: タップすると、通知パネルが開きます。

履歴キーを使用したバックグラウンドアプリの管理


最近使用したアプリに簡単に切り替えたい場合、履歴キーを使用してみてください。履歴キーを使用すると、最近使用したアプリにすぐに切り替えることができます。このキーを使ってバックグラウンドアプリを閉じ、端末の動作速度を上げることもできます。


-  をタップします。最近使用したバックグラウンドアプリの表示、切り替え、終了、ロックができます。
- **最近使用したアプリの表示**: 最近使用したアプリが画面に表示され、左右にスワイプして確認できます。

- **最近使用したアプリへの切り替え**: 画面を左右にスワイプして使用したいアプリを見つけ、アプリタブをタップします。
- **アプリの終了**: アプリタブを上から下にスワイプすると、該当するアプリが終了します。
- **すべてのアプリの終了**:  をタップするとすべてのアプリを終了できます。

ジェスチャーによるナビゲーション

ジェスチャーを使用すると、前の画面に戻る、ホーム画面に戻る、最近のタスクを表示するなどの操作がすばやく行えます。

 **設定** を開き、**システム** > **システムナビゲーション** に移動し、**ジェスチャー** を選択します。ここで次のことができます。


- **前の画面に戻る**: 画面の片側から内側に向かってスワイプします。
- **ホーム画面に戻る**: 画面の下端から上に向かってスワイプします。
- **最近のタスクを表示する**: 画面の下端から上に向かってスワイプして、押したままにします。アプリを閉じるにはアプリのプレビューを上から下にスワイプし、すべてのアプリを閉じるには  をタップします。
- **Googleアシスタントを有効にする**: **設定** をタップし、**Googleアシスタント** を有効にします。画面下隅(左または右)から上から下にスワイプすると、Googleアシスタントが有効になります。










通知パネルとステータスバー



通知アイコンとステータスアイコンについて

ステータスバーのアイコンを見ると、ネットワーク接続、電池残量、端末がサイレントモードのときに受信した新着メッセージなど、端末の全体的な状態をすぐに確認できます。













ステータスアイコン: ステータスアイコンを見るだけで、ネットワーク接続、電波強度、電池残量、時刻といった端末の状態をすぐに確認できます。

 ネットワーク状態を示すアイコンは、地域やサービスプロバイダーによって異なる場合があります。

	電波強度		電波なし
LTE	LTE通信	3G	3G通信
4G	4G通信	H	HSPA通信
	スクリーンタイム管理が有効	LTE	LTE通信
H ⁺	HSPA+通信中		機内モード有効
	読み上げテキスト選択機能が有効		Wi-Fiネットワーク接続
R	ローミング		GPSから位置情報を受信中
	Bluetooth有効		サイレントモード有効


	Wi-Fiネットワーク利用可		充電中
	バイブモード有効		電池残量わずか
	アラーム有効		SIMカードなし
	満充電		ヘッドセット接続
	省電力モード有効		パフォーマンスモード有効
	有線または無線外部出力使用中		現在のネットワークでは通話を接続できない
	急速充電中		ブルーライトカットモード有効
	通知の鳴動制限モード有効		USBケーブル接続中
	データ節約モード有効		Bluetooth機器の電池残量
	アクセスポイント有効		端末管理リマインダー
	信号が不安定		

通知アイコン:新しいメッセージがある場合、端末の通知やリマインダー、関連アイコンがステータスバーに表示されます。

	不在着信		新着メール
	データのダウンロード中		新着ボイスメール
	予定の通知		データのアップロード中
	データの同期中		メモリー空き容量なし
	ログインまたは同期で問題が発生		同期失敗
	VPN接続中		その他の通知

アプリ通知の無効化

 **設定** を開いて、**通知** をタップします。ここで次のことができます。

- **アプリからの通知をブロックする:** アプリを選択し、**通知を許可** を無効にします。
- **複数のアプリからの通知をブロックする:** **一括管理** をタップして、**すべて** を無効にします。
-  **アプリからの通知をブロックするもう1つの方法として、ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、アプリからの通知を長押しして **通知を許可** を無効にすることもできます。**


ホーム画面の管理

ホーム画面のアイコンの管理

アプリのアイコンまたはフォルダの移動: ホーム画面でアプリまたはフォルダのアイコンを長押しし、端末が振動したらそのアイコンをホーム画面上の任意の位置までドラッグします。

アプリのアイコンの削除: ホーム画面で、アンインストールするアプリのアイコンを長押しし、端末が振動したら **アンインストール** をタップします。

- ❗ システムを正常に動作させるために、プリインストールされているシステムアプリの一部はアンインストールできないようになっています。

ホーム画面の配置の固定:  **設定** を開いて、**ホーム画面と壁紙** > **ホーム画面設定** に移動し、**配置を固定** を有効にします。

フォルダの作成: ホーム画面でアプリのアイコンを長押しし、端末が振動したらアイコンを別のアプリのアイコンの上までドラッグします。2つのアイコンが新しいフォルダ内に格納されます。

フォルダの削除: フォルダを開いて **+** をタップし、すべてのアプリを選択解除してから **OK** をタップします。フォルダが削除されて、フォルダ内にあったアプリのアイコンがすべてホーム画面に移動します。

フォルダ名の変更: フォルダを開いてフォルダ名をタップし、新しい名前を入力します。


フォルダ内のアプリアイコンの追加または削除: フォルダを開き、**+** をタップします。フォルダに追加するアプリを選択し、削除するアプリを選択解除してから **OK** をタップします。

- ❗ アプリのアイコンをフォルダから削除する別の方法として、フォルダ内の削除対象のアイコンを長押しし、端末が振動したらアイコンをホーム画面の空きスペースにドラッグすることでも削除できます。

ホーム画面の管理


ホーム画面にあふれるほどアイコンが増えてしまうことがあります。ホーム画面に新しいページを追加して、好きなようにカスタマイズすることができます。

ホーム画面を指でピンチインすると、ホーム画面の編集モードが起動します。以下の操作を実行できます。



- **新しい画面ページの追加:** 新しい画面ページを追加するには、画面左側または右側の **+** をタップします。
- **空の画面ページの削除:** ページを削除するには、**×** をタップします。
 - ❗ 画面ページ上にアプリのアイコンまたはウィジェットがある場合、そのページを削除することはできません。
- **画面ページの並べ替え:** 移動する画面ページを長押しして、該当する場所にドラッグします。
- **デフォルトのホーム画面ページの設定:** 選択した画面をデフォルトのホーム画面ページに設定するには、ホーム画面上部の  をタップします。

ホーム画面の壁紙の設定

デフォルトの壁紙を変えたいことがあります。お気に入りの写真をホーム画面の壁紙として設定し、ホーム画面をカスタマイズできます。

 **設定** を開いて、**ホーム画面と壁紙** > **壁紙** に移動します。以下の操作を行うことができます。

画像をホーム画面の壁紙として設定する: **ギャラリー** をタップするか、またはお好みの画像を選択し、画面の指示に従って **ロック画面**、**ホーム画面**、もしくは **両方** を選択します。


ギャラリーで写真を壁紙として設定: 素敵な写真を壁紙として設定したいときがあります。  **ギャラリー** で、お気に入りの写真を開いて、 > **登録** > **壁紙** に移動し、画面上の指示に従ってホーム画面の壁紙としてその写真を設定します。

ホーム画面のウィジェットの管理

画面ロック、天気、メモ帳、時計、連絡先、またはカレンダーなどのウィジェットをホーム画面にすばやく追加したい場合があります。ホーム画面を使いやすいように整理するために、ホーム画面上でウィジェットを追加、移動、削除することができます。

ウィジェットの追加: ホーム画面を指でピンチインすると、ホーム画面の編集モードが起動します。 **ウィジェット** をタップし、ウィジェットを長押ししてホーム画面上の何もない領域までドラッグするか、該当のウィジェットをタップします。




-  ホーム画面上にウィジェットを配置するための十分なスペースがあることを確認してください。スペースが足りない場合は、空の画面ページを追加するか、現在のホーム画面ページ上でウィジェットを配置できるスペースを確保してください。



ウィジェットの削除: ホーム画面上のウィジェットを長押しし、端末が振動したら、**削除** を選択します。

ウィジェットの移動: 端末が振動するまで、ホーム画面上のウィジェットを長押しします。ウィジェットを画面上の好きな場所にドラッグします。

アプリドロワーを使用したアプリの格納

ホーム画面上の1か所にアプリをまとめて格納して、すっきりとしたホーム画面にすることができます。ホーム画面でアプリドロワーを有効にすると、すべてのアプリをそこに格納して、ホーム画面のスペースを確保できます。


 **設定** を開き、**ホーム画面と壁紙** > **ホーム画面のスタイル** に移動し、**ドロワー** を選択します。標準のホーム画面に戻すには、**標準** を選択します。


-  **アプリドロワー内のアプリのアイコンをホーム画面に追加する:** アプリドロワーを有効にした後、ホーム画面で  をタップして、アプリリストを開きます。アプリリストで、追加するアプリのアイコンを長押しし、端末が振動したら、そのアイコンをホーム画面上の目的の位置にドラッグします。

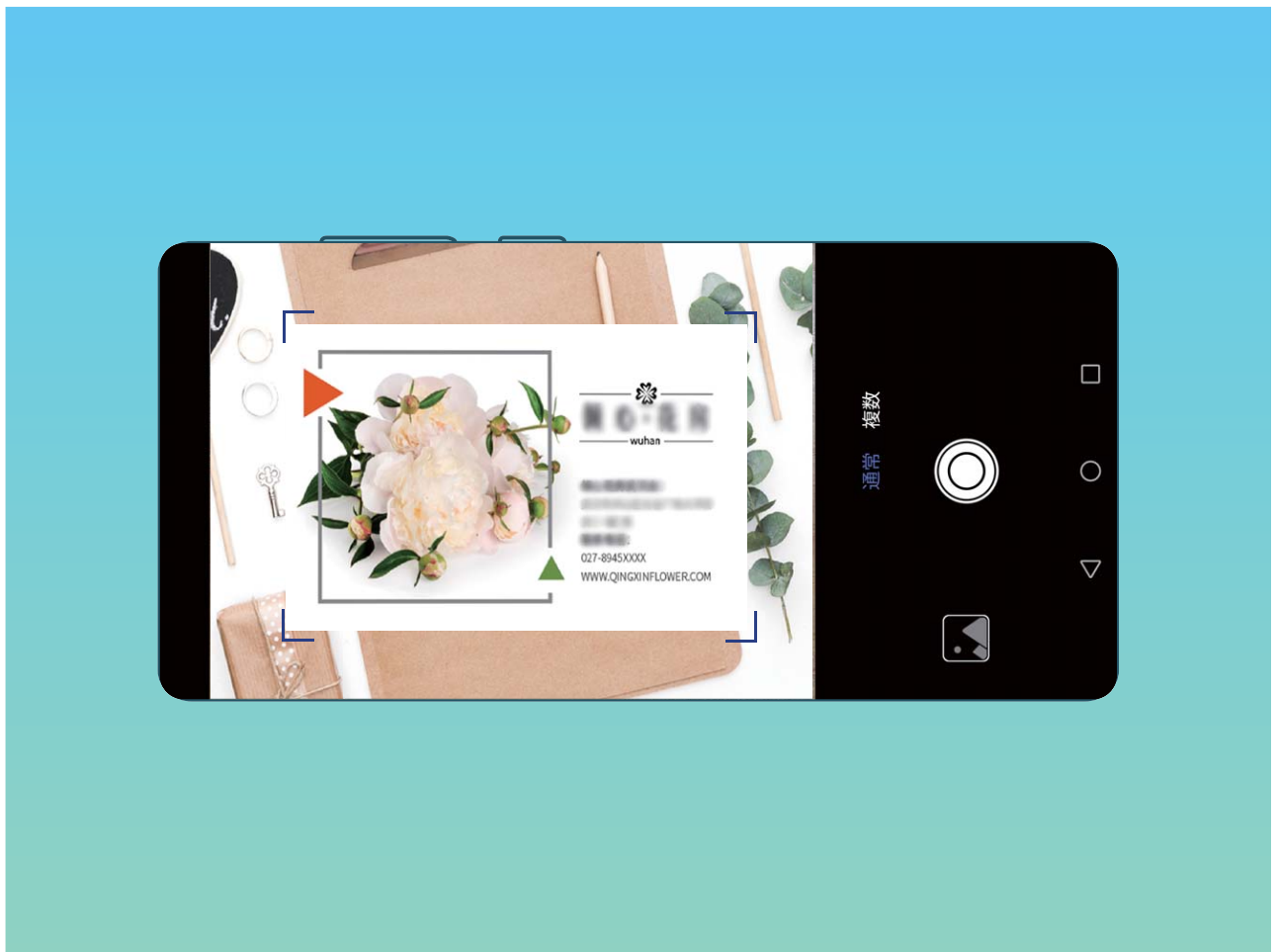
連絡先

名刺の管理



名刺を読み取って連絡先に追加

 **連絡先** を開き、**名刺** > **名刺読み取り** に移動して、以下の操作を実行できます。



- **1枚の名刺の読み取り**: 名刺を平らな場所に置き、名刺のテキストがファインダーではっきりと読み取れるようにカメラのフォーカスを合わせてから、 をタップします。



- **複数の名刺の読み取り**: **複数** モードに切り替え、画面上の指示に従って複数の名刺を撮影します。名刺の情報は自動的に連絡先情報に変換され、端末の **名刺** に保存されます。

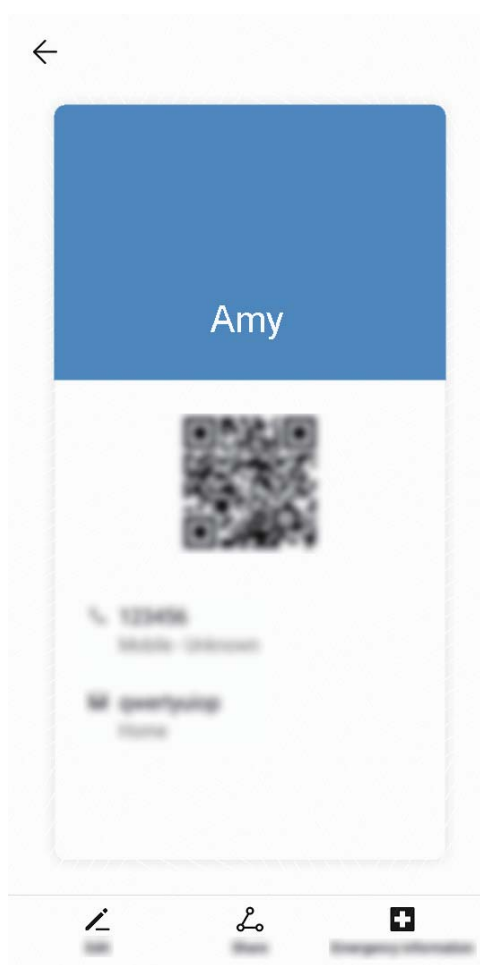
 保存した名刺を表示するには、 **連絡先** を開いて、読み取った連絡先を選択し、**詳細** > **名刺を表示** に移動します。

電子名刺を使用した連絡先の共有

自分の名刺の共有:  **連絡先** を開き、**マイカード** をタップして自分のプロフィール写真を設定し、氏名、勤務先住所、電話番号などを入力します。次に  をタップすると、端末がQRコードの名刺を自動

作成します。これにより、QRコードを使用して自分の名刺を直接共有することが可能になります。また、

🔗 をタップして共有方法を選択し、画面の指示に従って共有することもできます。



連絡先の共有: 👤 **連絡先** を開いて、共有したい連絡先を選択してから右上隅のQRコードをタップし、QRコードを使用している連絡先を共有します。**共有** をタップして共有方法を選択し、画面の指示に従って共有処理を完了できます。

📘 相手の端末がQRコード分析に対応している場合、直接QRコードを撮影したり、読み取ったりして連絡先を追加できます。

連絡先の管理

連絡先のインポートとエクスポート

新しい端末に変えたら、既存の連絡先を新しい端末に移行する必要があります。


👤 **連絡先** を開いて ⋮ > **設定** > **インポート/エクスポート** に移動し、以下のいずれかの操作を行います。


- **連絡先のインポート:** ストレージからインポート、Bluetooth経由でインポート、または SIM カードからインポート を選択して、画面の指示に従います。
- **連絡先のエクスポート:** ストレージにエクスポート、連絡先の共有、または SIM カードにエクスポート を選択して、画面の指示に従います。デフォルトでは、**ストレージにエクスポート** によってエクスポート



された.vcfファイルが、端末の内部ストレージのルートディレクトリに保存されます。**ファイル**を開いて、エクスポートされたファイルを表示できます。



連絡先の管理

連絡先アプリには、連絡先を管理するためのさまざまな機能が含まれています。端末またはSIMカードの連絡先だけを表示して、連絡先リストの表示を簡素化できます。連絡先をお気に入りに追加して、簡単に見つけられるようにします。

重複した連絡先の統合: **重複した連絡先の統合** 機能を使用して、重複した連絡先を統合します。連絡先リスト画面で  > **設定** > **連絡先を整理** > **重複した連絡先の統合** に移動します。統合する連絡先を選択し、**統合** をタップします。



アカウント別の連絡先を表示する: 連絡先リスト画面で  > **設定** > **表示設定** に移動し、連絡先を表示するアカウントを選択します。また、以下の操作を行うことができます。

- **簡易表示の有効化:**  > **設定** > **表示設定** に移動して、**簡易表示** を有効にします。
- **連絡先のストレージ容量の確認:**  > **設定** > **表示設定** に移動します。**アカウント** 領域には、SIMカードのストレージの総容量と空き容量が表示されます。



連絡先を削除する: 連絡先リスト画面で削除するエントリを長押しし、**削除** をタップします。連絡先を一括削除するには、 > **設定** > **連絡先を整理** > **複数の連絡先を削除** に移動し、削除するエントリを選択して、 をタップします。

連絡先情報と SNS アカウントを関連付ける

LinkedInなどのサードパーティ製SNSアプリを使用して連絡先の詳細情報を調べます。

LinkedInアカウントとの関連付け:  **連絡先** を開いて、 > **設定** > **LinkedInアカウントを関連付け** に移動し、画面の指示に従ってLinkedInアカウントにログインします。ログインすると、ご利用の端末の連絡先情報が更新されます。LinkedInの連絡先情報をすべて同期させるには、**連絡先** のLinkedIn設定画面から **LinkedIn連絡先の同期** > **すべてのLinkedInの連絡先** に移動して、**同期** または **LinkedInの自動更新** を選択します。

LinkedInの連絡先情報を表示する: LinkedInの連絡先を1つ開いて、**オンラインでLinkedInのプロフィールを表示します** をタップします。


LinkedInの連絡先の関連付けを解除する:  **連絡先** を開き、 > **設定** > **LinkedIn** に移動し、**関連付け解除** を選択します。



電話

基本的な通話機能

緊急通報





緊急時には、画面がロックされている場合でも、端末の電源が入っていて圏内にいれば、緊急通報を行うことができます。

 緊急通報が利用できるかどうかは、現地の法規制やインターネットサービスプロバイダによって異なります。ネットワークまたは環境面の要因が緊急通話のパフォーマンスに影響を与える場合があります。緊急時の重要な通信は、端末だけに頼らないようにしてください。

 **電話** を開くか、ロック画面で **緊急通報** をタップして、自分の所在地の緊急番号を入力し、 をタップします。位置情報サービスが有効な状態で、電波が強くインターネット接続があれば、参照のため端末に自分の位置を表示できます。


通話保留を有効にして重要な着信を受ける



通話中でも他の電話を受けられるようにしたいと思いませんか？通話保留機能を使用すると、新しい着信に応答した後、2つの通話を切り替えることができます。

 **電話** を開いて  > **設定** > **その他** に移動し、**割込通話** を有効にします。通話中に別の着信があったら、 をタップして応答し、最初の通話を保留中にします。通話を切り替えるには、 をタップするか、通話リストで保留中の通話をタップします。

着信転送による不在着信の回避

電話に出れない場合、着信を別の番号に転送できます。

 一部の通信事業者は、この機能に対応していない場合があります。

 **電話** を開いて  > **設定** > **着信転送** に移動します。着信の転送先の番号を入力し、その番号を確認します。端末で着信転送が有効になっている場合、着信は事前に設定された番号に自動的に転送されます。

国際ローミングを有効にして国際通話を行う


出張や休暇で海外にいるときは、端末でローミングが有効になっていれば、国番号をダイヤルせずに電話をかけることができます。

1 ご利用の通信事業者に連絡して、国際通話またはローミングサービスを有効にします。

2  **電話** または  **連絡先** を開いて電話をかけます。

VoLTE

VoLTE を有効にして HD 通話を楽しむ

 **設定** を開いて **無線とネットワーク** > **モバイルネットワーク** に移動します。SIMカード(ご利用の通信事業者のネットワークで対応している場合)の設定エリアで、以下の操作を実行できます。

- **4Gの有効化**: 4G を有効にします。4G スイッチは、通信事業者の設定によりご利用の端末で使用できない場合があります。これは、4Gネットワークがデフォルトで有効になっていることを示します。
- **VoLTE通話の有効化**: VoLTE通話 を有効にします。

メールとメッセージ

Y!mobile メールアプリで使えるメール

Y!mobile メールアプリではY!mobileで提供している「Y!mobile メール」「SMS」「MMS」のメールサービスの他OutlookなどのIMAPメールに対応しています。

@yahoo.ne.jpおよび@ymobile.ne.jpのメールアドレスは他社のメールフィルタで【携帯・PHS】として扱われます。

メールの種類

Y!mobile メール

メールアドレス形式: @yahoo.ne.jp

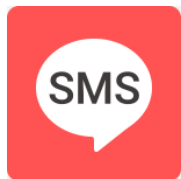
スマホ、PC、タブレットなど複数の機種からメールの送受信、管理が可能なマルチデバイスメールです。無料で容量無制限に使うことができます。



SMS

メールアドレス形式: 電話番号

電話番号宛に70文字までのショートメッセージを送受信可能なメールです。お申し込み不要ですぐに利用できます。



MMS

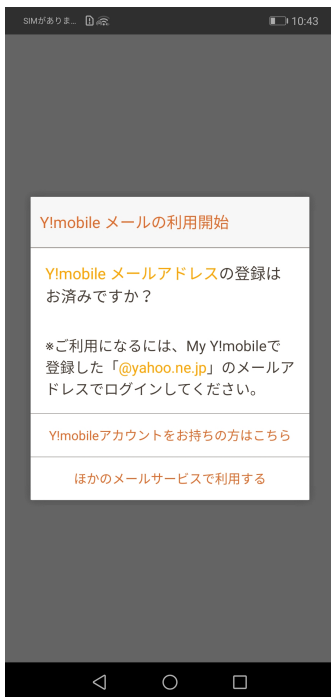
メールアドレス形式: @ymobile.ne.jp

カラフルな絵文字の利用や写真などを添付することもできるスマートフォン用のメールです。他社ケータイやPC宛にも送信可能です。



利用開始する

1 Y!mobile メールアプリ  を起動し、以下を選択します。



a Y!mobile メールをお持ちでない方。

→「かんたん設定」アプリで設定するか、MyY!mobileからY!mobile メールアドレスを取得してください。

b Y!mobile メールをお持ちの方

→ 2 へ

c 取り急ぎMMS/SMSで利用する方

→ 3 へ

2 ご契約の電話番号とパスワードを入力し、ログインしてください。(取得されたY!mobile メールアドレスでもログインすることができます。)



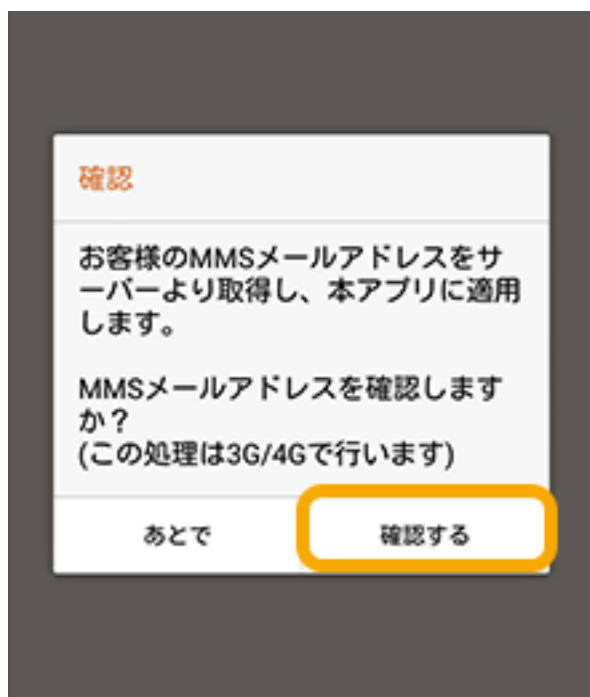
3 初回のチュートリアルがはじまります。

アプリ内での表示方法とカラーテーマを選択し、設定が完了します。



MMS の設定

MMSを利用するにはメールアドレスの確認が必要です。初回起動時に表示されるダイアログで、「確認する」を選択してください。



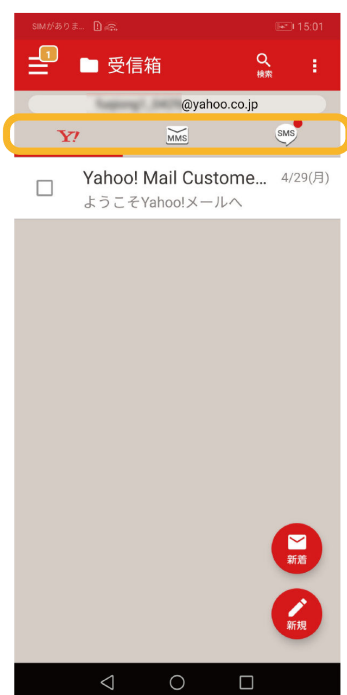
メールアドレスが表示されない場合

メールアドレスが表示されない場合は、My Y!mobileから設定を行ってください。



アカウントを切り替える

- タブでアカウントを切り替えることができます。



- サイドメニューの一番上に表示されているのが、現在選択しているアカウントです。



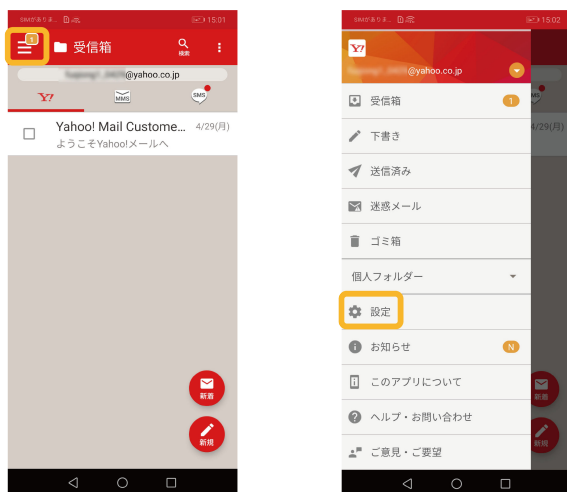
- 現在選択しているアカウントをタップすると、登録しているアカウントの一覧に切り替わります。変更したいアカウントを選択してください。



表示方法の変更

会話型/リスト型の表示を変更します。

- 1 左上のサイドメニューから「設定」を選択します。



- 2 アカウントを選択し、「表示方法」をタップします。
現在設定されている表示方法が表示されます。



- 3 ダイアログが開きます。表示方法を選択して「決定」をタップします。



メールを送信する

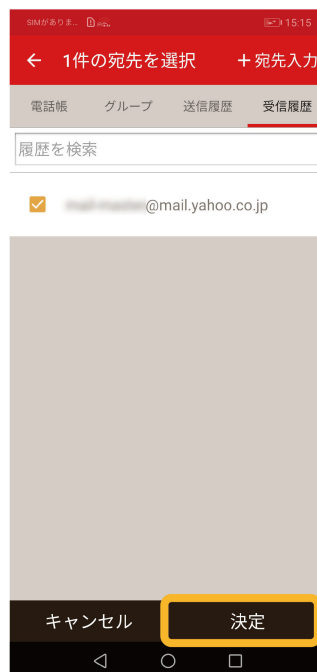
リスト型の場合

- 1 一覧画面の右下にある「新規」ボタンをタップします。



2 宛先と内容を入力後、右上の送信アイコンをタップして送信します。

i 宛先をタップするとグループ/送受信履歴/電話帳から宛先を選択することができます。送信したい相手にチェックを入れて、「決定」を押します。

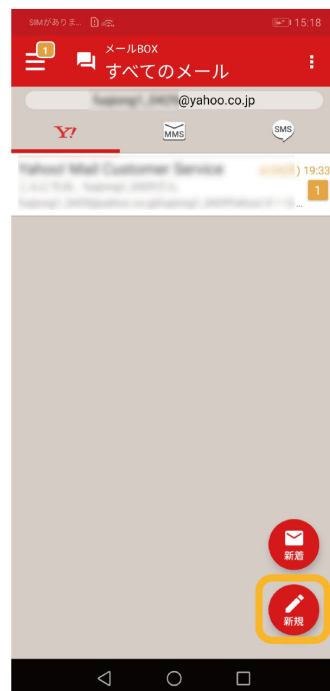


3 メール作成中に←をタップすると前のページに戻ることができますが、その際にメールを「下書き」フォルダに保存することができます。下書きとして保存したい場合はダイアログで「保存」を選択してください。

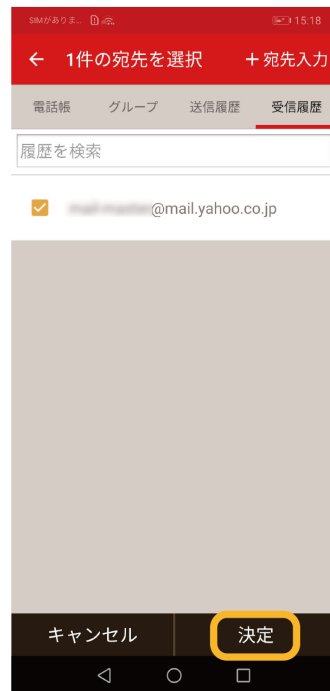


会話型の場合

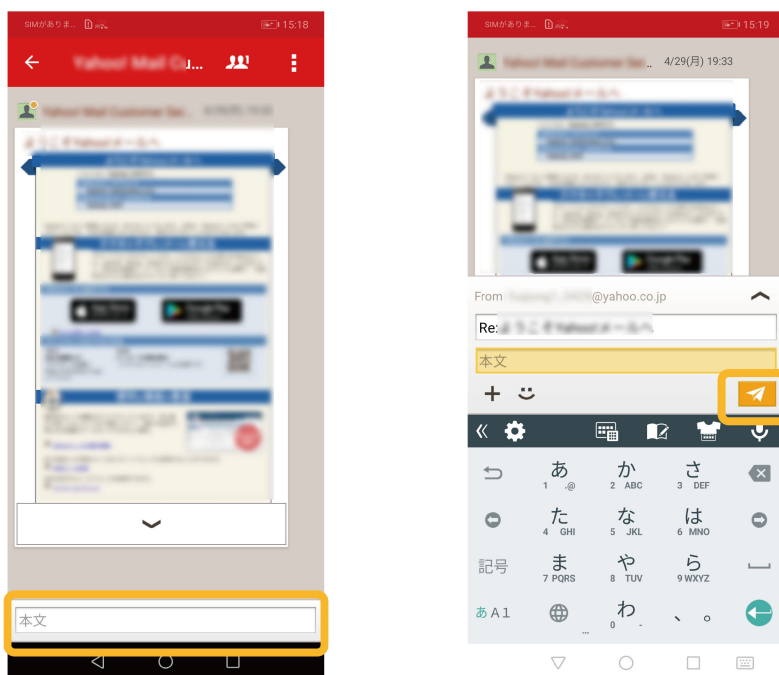
- 1 一覧画面の右下にある「新規」ボタンをタップします。



- 2 グループ/送受信履歴/電話帳から送信したい相手のアドレスを選択し、右下の「決定」をタップします。複数の人に送信したい場合は、複数の連絡先にチェックを入れます



- 3 下部にあるフォームをタップし、本文を入力します。
入力後、フォーム右下の送信アイコンをタップして送信します。



- + 添付ファイルの選択や、件名が設定できます。
- 😊 顔文字や絵文字の添付ができます。

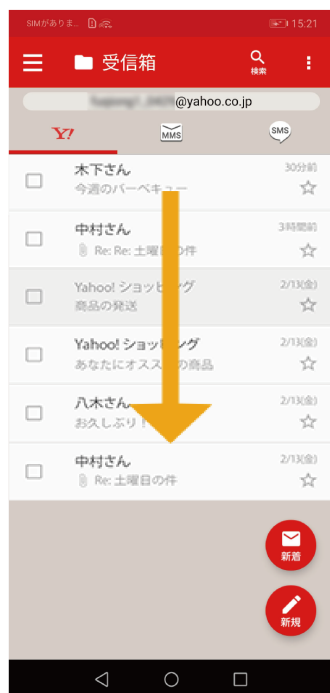
メールを受信する

リスト型の場合

- 1 一覧からサブメニューを開きます。



- 2 「メール問い合わせ」のタップでメールの受信が開始されます。
一覧ページで画面を上から下に引っ張ることでメールの受信が開始されます。

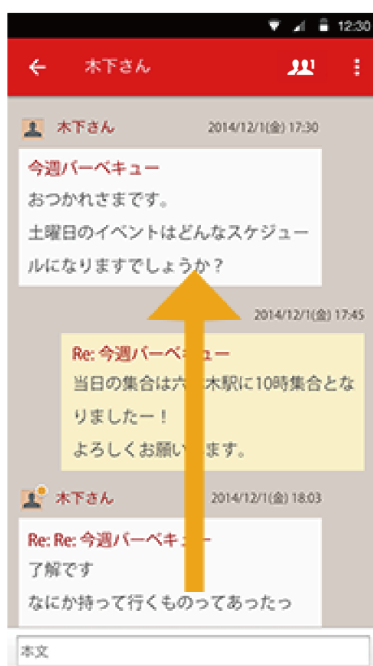


会話型の場合

- 1 一覧からサブメニューを開きます。



- 2 「メール問い合わせ」のタップでメールの受信が開始されます。
部屋の詳細ページで画面を下から上に引っ張ることで受信が開始されます。



個人フォルダーと自動振り分け(フィルター機能)

受信メールを自動で指定したフォルダーに振り分けることができます。

i リスト型のための機能です。

- 1 MMS タブでサイドメニューから「フィルター設定」を選択します。**+** をタップし、新規でフォルダーを編集します。








- 2 「フィルターの名前」「移動先フォルダ」を設定し、フィルターの内容を入力します。右上の決定をタップでフィルターが設定されます。

カメラ

基本機能



カメラ設定の調整

 **カメラ** を開き、 をタップして **設定** 画面にアクセスします。ここから、以下の操作を行うことができます。

- **カメラの解像度を調整する**: **解像度** をタップし、指定の解像度を選択します。
 -  この機能は一部のモードでは利用できません。
- **位置情報タグの有効化**: **GPSタグ** を有効にして、写真に自分の位置情報をタグ付けします。
- **笑顔の撮影**: **スマイルキャプチャ** を有効にします。ビューファインダー内で笑顔が検出されると、自動的に写真が撮影されます。
- **RAW形式画像の保存**: RAW形式では、詳細な情報を記録して後処理を行うことができます。プロモードで、 > **解像度** に移動して、**RAW形式** を有効にします。これにより、撮影した写真が標準画像形式とRAW形式の両方で **ギャラリー** の専用フォルダに保存されます。
 -  RAW形式の写真は、標準形式の写真よりも保存サイズが大きくなります。

補助グリッドを使用して写真を撮影する



写真が傾いたり、中心がずれたりしないようにします。カメラの補助グリッド機能を使用すると、最適な構図で写真を撮影できます。



 **カメラ** を開いて、 をタップして **設定** 画面を開き、**カメラグリッド** を有効にします。写真を撮影すると、グリッド線が表示されます。4本のグリッド線が交差する点が写真の焦点です。いずれかの焦点に被写体を合わせると、魅力的な構図になります。



ワイドアパーチャモードを使用して被写体を強調する

ワイドアパーチャモードを使用すると、被写界深度が浅くなります。これにより、背景がぼけて被写体がより強調されます。


ワイドアパーチャ写真を撮影する:  カメラ > アパーチャ に移動します。撮影時は画面をタップして焦点を設定してから  をタップして撮影します。


-  ● 仕上がりをよくするために、中心の被写体がカメラから2m以内にあることを確認してください。
-  をタップし、スライダーを左右にスワイプして、アパーチャレベルを調整します。アパーチャの値が小さければ小さいほど、背景のぼけ味が強くなります。

パノラマモードを使用したパノラマ写真の撮影

パノラマは普通の写真よりも画角が広いので、風景の全体を収めた写真を撮影できます。

パノラマ撮影では、カメラが視界内の被写体の写真を複数撮影し、これらの写真をつなぎ合わせて1枚の写真を作成します。

-  ● パノラマ写真を撮影するときには、被写体からある程度距離を置き、広く開放的な空間で撮影し、単色の背景はできるだけ避けてください。

1  カメラ > その他 > パノラマ に移動します。

- 2 画面下部の ←●→ をタップし、撮影方向を設定します。
- 3 端末をしっかりと持ち、○ をタップして撮影を開始します。端末をしっかりと持ち、矢印が中央の線と水平になるようにして、示されている方向に端末をゆっくりと動かします。
- 4 終了したら、■ をタップします。写真が自動的につなぎ合わされ、1枚のパノラマ写真になります。



ライトペインティングモード

ライトペインティング: 光の軌跡を撮影する

ライトペインティングモードでは、遅いシャッター速度に自動的に設定し、露出時間を長くして光の軌跡を撮影します。このモードでは、幻想的な雰囲気の良い美しい写真を撮影できます。

📷 カメラ > その他 > ライトペインティング を開いてライトペインティングモードに切り替えます。

ライトペインティングモードには、さまざまな被写体と光の状態に対応した4種類のクリエイティブな撮影モードがあります。

- テールライトトレイル: 夜間に車のライトの軌跡を撮影します。
- ライトグラフィティ: 暗い場所で移動する光源の軌跡を撮影します。
- シルキーウォーター: 流れる水の様子をシルクのように滑らかに撮影します。
- スタートラック: 夜空の星の軌跡をとらえた美しい写真を撮影します。



テールライトレイルを使用して都会の夜景を撮影する

テールライトレイルでは、夜間の車のテールライトを芸術的に撮影できます。

- **i** ある程度距離を置いた位置で、被写体のやや上から撮影するとよいでしょう。画像が露出過多にならないよう、車のヘッドライトがカメラに直接向かないようにしてください。
- 撮影中に端末が動かないようにするために、三脚に端末を取り付けてください。

📷 **カメラ** > **その他** > **ライトペインティング** > **テールライトレイル** に移動します。端末をしっかりと持ち、**📷** をタップして撮影を開始します。画像のプレビューがビューファインダーに表示されます。終了したら、**🔴** をタップします。



ライトグラフィティを使用してライトパターンを作成する



ライトグラフィティでは、カメラの前で光源を動かして文字や図形を描くことができます。

- i
 - 他の光が入らない場所で、被写体の影が見えないことを確認してください。ペンライトやサイリウムなど、適切な色の明るい光源を選択してください。
 - 撮影中に端末が動かないようにするために、三脚に端末を取り付けてください。
- 📷
 カメラ > その他 > ライトペインティング > ライトグラフィティ に移動します。端末をしっかりと持ち、
○ をタップして撮影を開始します。画像のプレビューがビューファインダーに表示されます。終了したら、◻ をタップします。



シルキーウォーターを使用して川や滝を撮影する

シルキーウォーター機能を使用すると、川や滝をシルクのように滑らかに撮影できます。



- この機能は、水量の多い小川や滝の撮影に最も適しています。
 - 撮影中に端末が動かないようにするために、三脚に端末を取り付けてください。
- カメラ > その他 > ライトペインティング > シルキーウォーター に移動します。端末をしっかりと持ち、 をタップして撮影を開始します。画像のプレビューがビューファインダーに表示されます。終了したら、 をタップします。



スタートラックを使用して星をキレイに撮影する

スタートラックを使用して、夜空の星の動きを撮影できます。

- 最適な撮影結果を得るには、空に遮るものがなく、光害のない場所で、夜空が澄み切っている時を選びます。
- 撮影中に端末が動かないようにするために、三脚に端末を取り付けてください。


カメラ > その他 > ライトペインティング > スタートラック に移動します。端末をしっかりと持ち、 をタップして撮影を開始します。画像のプレビューがビューファインダーに表示されます。終了したら、 をタップします。





その他の撮影モード


カスタム撮影モード

事前に設定されている機能以外でカメラを使ってみたいと思うことがあります。必要に応じて、撮影モードをダウンロードしたり削除したりすることができます。

撮影モードをダウンロードする:  カメラを開き**その他ダウンロード**に移動します。ダウンロードする撮影モードを選択して、**追加**をタップします。

撮影モードを更新する: 撮影モードを更新するには、**その他**画面に移動します。利用可能な更新がある場合、撮影モードの横に赤い点が表示されます。画面の指示に従って更新できます。



撮影モードを削除する: **その他** >  に移動し、 をタップして必要のない撮影モードを削除します。




 カメラの正常な動作を保証するために、事前に設定されている撮影モードは削除できません。



アニメーション写真を撮影する


アニメーション写真でよりダイナミックで楽しい写真を撮影し、人生の素晴らしい瞬間をいつまでも残すことができます。

アニメーション写真では、シャッターボタン押下前後の約1秒間のシーンをアニメーションとして撮影できます。ギャラリーで写真を参照する際には、静止画として表示したり、アニメーション写真のダイナミックな効果とサウンドを楽しんだりすることもできます。

アニメーション写真を撮影する:  カメラ を開き、その他 > アニメーション写真 に移動して、 をタップしてアニメーション写真を撮影します。

アニメーション写真を表示する: アニメーション写真は、JPG形式で **ギャラリー** に保存されます。 **ギャラリー** > **アルバム** > **カメラ** に移動し、 アイコンで写真をタップし、写真の上部の  をタップして、アニメーション効果を表示します。再生が終了すると、アニメーション写真は自動的に停止します。また、再生を停止するには、画面をタップします。



アニメーション写真を共有する:  **ギャラリー** > **アルバム** > **カメラ** に移動して、共有するアニメーション写真をタップし、 をタップして共有方法を選択します。


-  アニメーション写真は、Wi-Fi、Bluetooth、Huawei Shareなどの方法で直接共有できます。アニメーション写真の効果を再生するには、アニメーション写真の撮影に対応したHuawei端末を受信端末として使用する必要があります。アニメーション写真をサードパーティ製アプリまたは互換性のない端末と共有する場合、アニメーション写真は静止画像として表示されます。





ギャラリー

ハイライトアルバムのカスタマイズ

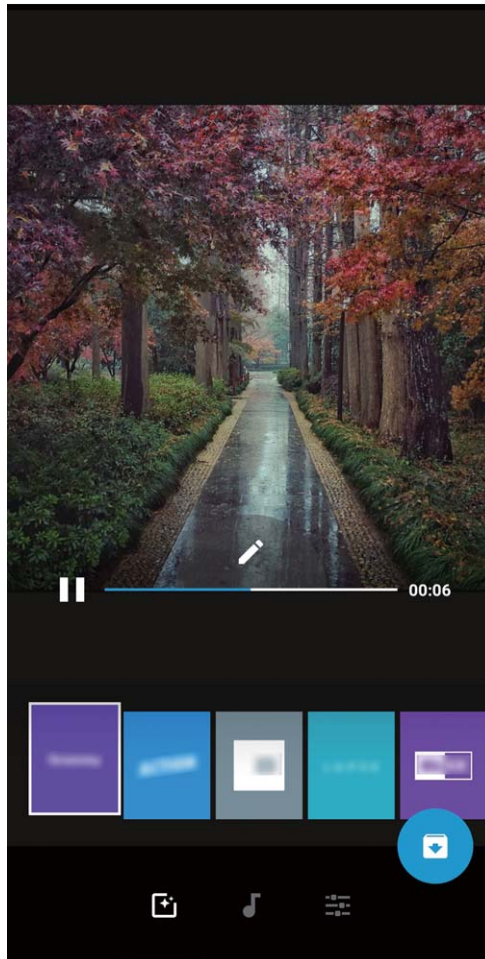
ハイライトは、時間と場所の情報に基づいてアルバムを作成し、短いビデオクリップを生成するので、瞬時に楽しい時間を思い出すことができます。お気に入りの写真やビデオを選択してからビデオテンプレートとBGMを選択すると、カスタマイズされたハイライトアルバムを作成できます。

-  ● ハイライトの使用を開始するには、**カメラ** を開き、 をタップして、**GPSタグ** を有効にします。
- 端末がインターネットに接続されていることを確認してください。
- ハイライトアルバムは、端末の充電中、画面が消灯されていて、電池残量が50%以上あるときに自動的に作成されます。この処理には時間がかかる場合があります。ギャラリーの写真またはビデオの数が7個未満の場合、ハイライトアルバムは作成されません。

 **ギャラリー** を開きます。ハイライト タブで、表示または編集するハイライトアルバムをタップします。これで、以下のいずれかを実行できます。

- **ハイライトの再生または編集**: ビデオを再生するには、 をタップします。再生中にビデオをタップし、画面下部のプリセットテンプレートを選択します。BGMやフィルタを変更するなどのカスタマイズを加える場合は、画面上部の  をタップします。保存するには  をタップし、エクスポートするには、 をタップします。作成したものを友達と共有しましょう。

- エクスポートされたハイライトクリップは **ギャラリー** > **アルバム** > **ビデオ** の下に保存されます。




- **ハイライトの写真やビデオの追加または削除**: 写真やビデオを追加するには、**+** をタップし、写真またはビデオを選択してから をタップします。削除するには、写真またはビデオを長押ししてか、**🗑️** をタップします。
 - **ハイライトに追加できるのはMP4形式のビデオのみです。**
- **ハイライトからの写真やビデオの共有**: 共有する写真やビデオを長押しし、**🔗** をタップして共有方法を選択します。その後、手順に従って操作を完了します。
- **アルバムの名前変更**: **⋮** > **名前を変更** に移動して新しい名前を入力します。
- **アルバムの削除**: **⋮** > **削除** に移動し、**削除** をタップします。

写真の管理



アルバムの整理




アルバムの追加: **アルバム** タブで、**アルバムの追加** をタップし、アルバムに名前を付け、**OK** をタップします。追加する写真またはビデオを選択します。



写真およびビデオの移動: 写真やビデオをさまざまなアルバムから1つのアルバムに移動し、管理や閲覧を簡単にできます。 が表示されるまで移動する写真またはビデオを長押しし、移動する写真また

はビデオをすべて選択します。 をタップし、目的のアルバムを選択します。移動したアイテムは、元のアルバムからはなくなります。

お気に入りに写真やビデオを追加: 表示しやすいように、写真やビデオをお気に入りに追加できます。

自分のお気に入りアルバムに追加する写真またはビデオを開き、 **をタップします。お気に入りの写真やビデオは元のアルバムに残り、サムネイルに**  **アイコンが表示されます。**


写真やビデオの削除:  アイコンが表示されるまで写真またはアルバムを長押しします。削除するアイテムを選択し、 > **削除** に移動します。削除された写真やビデオは、永久に削除される前に、**最近削除したファイル** アルバムに一定期間残ります。削除までの残り日数のマークが、写真上に表示されます。手動で写真またはビデオを完全に削除するには、サムネイルを長押しし、 > **削除** に移動します。

削除した写真やビデオの復元: **最近削除したファイル** アルバムで、 アイコンが表示されるまで写真またはビデオを長押しします。復元するアイテムを選択し、 をタップすると、元のアルバムに復元されます。元のアルバムが削除されている場合は、新しいアルバムが作成されます。



オプティマイザ




最適化の使用

端末の動作が遅くなってきたと感じることがあります。マルウェアや他のセキュリティの脅威に対する脆弱性が心配になることもあります。最適化を使用すると、端末の動作がよりスムーズになり、セキュリティの脅威からも保護されます。

 **オプティマイザ** を開いて、**最適化** をタップします。端末では、全体のパフォーマンス、セキュリティ、電池のパフォーマンスが自動的に最適化されます。最適化のオプションをカスタマイズすることもできます。最適化の使用は推奨されています。これにより端末の動作が速くなり、セキュリティリスクの確認が行われ、消費電力が最適化され、不明な電話番号からの電話や迷惑電話が監視およびブロックされます。

スマート省電力の有効化

 **オプティマイザ** を開き、 をタップして、**電池消費量を最適化** をタップします。システムによって現在の電池消費量ランキングが分析され、電池消費量を最適化する方法が提案されます。他の省電力モードを選択することもできます。



- **パフォーマンスモード**: **パフォーマンスモード** を有効にすると、 アイコンがステータスバーに表示されます。このモードでは、現在の状況に基づいてアプリのパフォーマンスが優先されます。これにより、ゲームを楽しんでいるときや消費電力の高いその他のアプリを実行しているときに、他のモードより早く電池残量を消費する場合があります。
- **省電力モード**: **省電力モード** を有効にすると、 アイコンがステータスバーに表示されます。このモードでは、バックグラウンドアプリの動作、視覚効果およびサウンドを制限することにより電力を節約します。
- **ウルトラ省電力モード**: **ウルトラ省電力モード** を有効にします。このモードでは、ダイアラ、SMS、連絡先、その他のユーザー指定アプリのみをバックグラウンドで実行できるようにし、Wi-Fiおよびモバイルデータ通信以外のすべてのシステムアプリを無効にすることで、バックグラウンドアプリの電池消費量を厳格に制御します。
- **アプリの起動管理による節電**: **アプリ起動** をタップすることで、アプリの自動起動、連動、バックグラウンドでの動作を管理できます。電力を節約するため、システムによって電池消費量が最適化されます。
 -  消費電力の高いアプリがバックグラウンドで実行中の場合、ユーザーに通知が送信されます。通知をタップし、好みに応じてアプリの設定を最適化します。
- **スマート解像度の有効化による節電**: **画面の解像度** をタップし、**スマート解像度** を有効にします。そうすると、現在実行中のアプリに基づいて端末が画面の解像度を自動的に調整して電力を節約します。これに応じて、表示の品質が影響される点に注意してください。必要に応じて、画面の解像度を手動で設定して電力を節約することも可能です。

以下のオプションも指定できます。

- **電池消費量詳細を表示:** 電池消費量ランキング または 電池消費量詳細 をタップします。
 - **電池消費量詳細** セクションの、充電中 グラフの下の色付きバーは、端末が充電されていた時間を示しています。バーとバーの間の空白部は充電されていなかったことを示します。この機能は、電力を消費しません。
- **ステータスバーに電池残量(%)を表示:** 電池残量表示位置 を有効にし、表示モードを選択します。
- **消費電力の高いアプリの電池消費量を確認:** その他の電池設定 > 消費電力の高いアプリ に移動します。使用していないアプリを無効にします。

ウイルススキャンの有効化

不正な広告やリンクにアクセスすると、密かにインストールされて個人情報盗むトロイの木馬型ウイルスやマルウェアに端末が感染するおそれがあります。ウイルススキャンを実行すると、端末上の潜在的な脅威を特定して除去できます。




ウイルススキャン はデフォルトで有効になっています。これを表示するには、 **オプティマイザ** を開いて、**ウイルススキャン** をタップします。安全 アイコンが表示されると、ご利用の端末は安全であることを示しています。オプティマイザ ホーム画面に戻り、 に移動して次の設定を行うこともできます。


- **スマート最適化:** このオプションを選択すると、より優れたパフォーマンスを発揮するために、最新のアプリ設定データがクラウドから取得されます。
- **不要ファイルの自動クリーンアップ:** このオプションを選択すると、不要なファイルが自動的に特定され、14日後に完全に削除されます。
- **データベースの自動更新およびクリーンアップ、オンラインウイルススキャン:** クリーンアップデータベースを自動更新するか、Wi-Fiのみ または Wi-Fiとモバイルデータ通信 の条件下でウイルスがないかスキャンします。このようなオプションを無効にするには **更新しない** を選択します。
- **ウイルススキャンの通知** はデフォルトで有効になっています。30日以上、アンチウイルスによるスキャンが実行されないと通知されます。


カレンダー


カレンダーの操作


毎日を忙しく過ごす方には、Huawei端末の **カレンダー** アプリを使って、日々のスケジュールを管理することをお勧めします。

予定の作成:  **カレンダー** を開き、 をタップして、タイトル、場所、開始時間、終了時間などの予定情報を入力します。**通知を追加** に移動し、予定の通知を追加してから、 をタップします。

予定の検索: カレンダー ページで  をタップし、タイトルや場所などの予定のキーワードを入力します。

カレンダーの設定: カレンダー ページで  > **設定** に移動し、カレンダーの表示と通知をカスタマイズします。

目的地の正確な位置の確認:  **カレンダー** を開きます。ビューまたはスケジュールで、目的地が設定されている予定をタップすると、その予定に関する正確な位置情報を表示できます。




天気予報の確認:  **カレンダー** を開いてビューまたはスケジュールの予定をタップすると、予定がある日の天気予報を表示できます。

会議の参加者の確認:  **カレンダー** を開いて会議の通知をタップすると、参加者を表示できます。



ツール

音声レコーダーを使用した音声メモの作成

会議中に重要なメモを取る時間が十分取れないと感じたことはないでしょうか。取材や講義でとった多くのメモを整理する必要に迫られることもあります。音声レコーダーを使用すると、音声ファイルに録音した後で簡単に再生することができます。

 **音声レコーダー** を開き、 をタップして録音を開始します。録音中に、重要なポイントにタグを追加できます。 をタップして録音を終了し、音声ファイルを保存します。

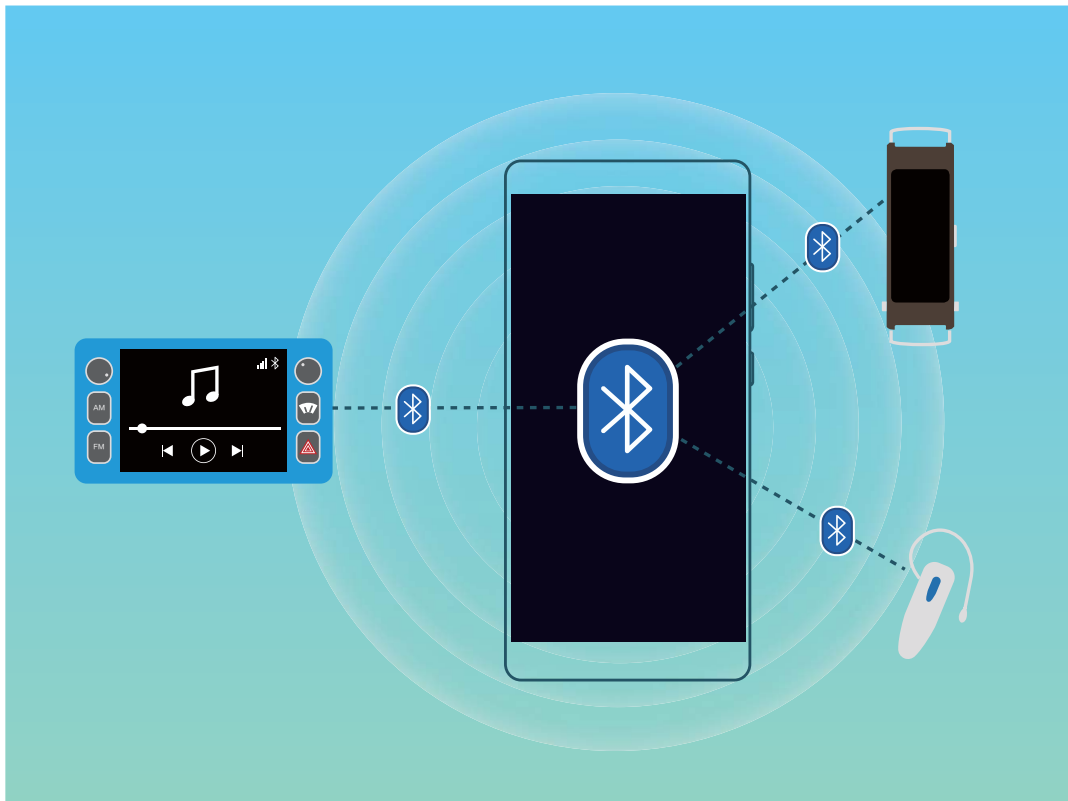
録音後、以下の操作を行うことができます。

- **タグによる録音の再生**: 録音ファイルリストから、録音をタップして再生画面に切り替えます。再生画面で、追加したタグをタップすると、該当するポイントから録音を再生できます。
 - **録音ファイルの管理**: 録音ファイルを長押しすると、録音ファイルの共有や削除などのオプションを利用できます。
-  録音ファイル一覧で録音ファイルを長押しし、次に  > **詳細** をタップしてファイルの保管場所を表示します。

デバイス接続



端末の Bluetooth 機器への接続

Bluetoothを使用することで、端末をBluetoothヘッドセットや車内Bluetoothに接続して、運転中にナビを利用したり、音楽を聴いたりできます。また、端末をBluetoothウェアラブル機器に接続して、健康に関するデータを記録/管理することもできます。Bluetooth機器を端末に接続しても、消費電力が大幅に増加することはありません。




Huaweiの端末が使用するBluetoothプロトコルとその機能:


HFP、HSP	通話
A2DP	音楽の再生
AVRCP	音楽再生のコントロール
OPP	ファイルの転送
PBAP	連絡先の同期
MAP	テキストメッセージ(SMS)の同期
HID	Bluetoothキーボードとマウスの操作
PAN	テザリング
BLE	BLE (Bluetooth Low Energy) 機器への接続

Bluetoothを有効または無効にする: ホーム画面でステータスバーを下にスワイプし、ショートカットパネルを開きます。次に  をタップしてBluetoothを有効または無効にします。  を長押しすると、Bluetooth設定画面が表示されます。

Bluetooth機器のペアリング: Bluetooth機器の設定画面で **BluetoothをONにする** を有効にします。Bluetooth機器が他の端末から検出可能な設定になっていることを確認します。使用可能なデバイスで、ペアリングする機器をタップし、画面の指示に従ってペアリングを完了します。

Bluetooth機器のペアリング解除: Bluetooth機器の設定画面で **BluetoothをONにする** を有効にします。ペアリングされている機器の名前の横にある  をタップし、**ペアリング解除** をタップします。

Bluetooth機器の名前の変更: Bluetooth設定画面で **BluetoothをONにする** を有効にします。端末名をタップして機器の新しい名前を入力し、**保存** をタップします。

Bluetoothヘルプの表示: Bluetooth設定画面で  をタップすると、車載システム、ヘッドセット、スピーカー、ウェアラブル機器、端末、タブレット、コンピュータとのBluetooth接続の確立方法に関する情報が表示されます。

端末とコンピュータ間でのデータ転送

端末とコンピュータをUSBケーブルで接続し、データを転送します。

USB接続モードの選択

端末とコンピュータをUSBケーブルで接続すると、常用の接続方法を選択できます。端末とコンピュータ間で写真やファイルを転送したり、コンピュータへのUSB接続によって端末を充電したりできます。

ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開いた後、**設定** > **タップしてその他のオプションを表示**、コンピュータへの端末の接続方法を選択します。

- **写真を転送:** 端末とコンピュータ間で写真を転送します。
- **ファイルを転送:** 端末とコンピュータ間でファイルを転送します。
- **充電のみ:** 端末の充電だけを行います。
- **給電:** USBタイプCケーブルで端末と別の端末を接続し、別の端末に給電します。
- **MIDI入力:** 端末をMIDI入力端末として使用し、コンピュータで音楽を再生します。

USBポートを使用したデータの転送

端末とコンピュータをUSBケーブルで接続し、データを転送したり、その他のタスクを行うことができます。

- **ファイルの転送:** MTP (Media Transfer Protocol) は、メディアファイルを転送できるプロトコルです。このプロトコルを使用すると、端末とコンピュータ間でファイルを転送できます。MTPを使用する前に、コンピュータにWindows Media Player (11以降) をインストールしてください。

ステータスバーを下にスワイプすると通知パネルが開きます。USB接続方式として **ファイルを転送** を設定します。これにより、コンピュータに必要なドライバがインストールされます。コンピュータで、端末の名前が付いたドライブを開き、端末に保存されているファイルを閲覧します。Windows Media Playerを使用して端末のマルチメディアコンテンツを閲覧することもできます。

- **画像の転送**: PTP (Picture Transfer Protocol) は、画像を転送できるプロトコルです。このプロトコルを使用すると、端末とコンピュータ間での画像の転送が簡単になります。
ステータスバーを下にスワイプすると通知パネルが開きます。USB接続方式として **写真を転送** を設定します。これにより、コンピュータに必要なドライバがインストールされます。コンピュータで、端末の型番に基づく名前が付いたドライブを開き、端末に保存されている画像を閲覧します。
- **端末へのMIDIデータの転送**: MIDI (Musical Instrument Digital Interface) は、作曲家や電子楽器メーカーを対象とした業界標準のオーディオ規格です。
ステータスバーを下にスワイプすると通知パネルが開きます。USB接続方式として **MIDI入力** を設定します。これにより、この端末と別の端末の間でMIDIデータを転送できます。


Huawei Share

Huawei Share: すぐれたファイル共有方法

端末と他のモバイル端末間、または端末とコンピュータ間で素早く写真やファイルを転送したいことがあります。Huawei Shareを使用すると、素早く端末、タブレット、コンピュータ間でファイルを無線で転送できます。

Huawei Shareは、以下の端末間のデータ転送に対応しています。

- **モバイル端末とタブレット**: Huawei Shareを使用すると、端末上の写真やファイルを、他のスマートフォンやタブレットと共有できます。共有する写真やファイルを長押しし、共有オプションからHuawei Shareを選択すると、モバイルデータ通信量を消費せずに簡単に共有できます。
- **端末とコンピュータ (Windows または Mac)**: Huawei Shareを使用すると、端末上の写真やファイルをコンピュータと共有することができ、コンピュータを使用して端末上の写真を編集することもできます。Huawei Shareでは、USBケーブルを使わずに端末とコンピュータ間でデータ転送ができます。

 ただし、端末とコンピュータの両方が、同じネットワーク (Wi-Fi ネットワークなど) に接続している必要があります。



Huawei Share を使用して Huawei 端末間でファイルを素早く共有する

Huawei Shareを使用すると、Huawei端末間で写真やビデオ、その他のファイルを素早く転送できます。Huawei Shareでは、近くにあるHuawei端末をBluetoothで検出し、モバイルデータ通信を使用せずに、Wi-Fiでファイルを素早く転送できます。

- i** Huawei Shareでは、データの転送にWi-FiとBluetoothが使用されます。Huawei Shareを有効にすると、Wi-FiとBluetoothが両方とも自動的に有効になります。



Huawei Shareを使用したファイルの送信：他のHuawei端末に送信したいファイルを選択し、**共有** をタップします。近くにある端末のリストからファイル送信先の端末を選択し、ファイルを送信します。

Huawei Shareを使用したファイルの受信：ステータスバーを下にスワイプしてショートカットパネルを開き、**(📶)** をタップしてHuawei Shareを有効にします。ファイル転送通知が表示されたら、**受信** をタップします。デフォルトでは、受信したファイルは **ファイル** の **Huawei Share** フォルダに保存されます。


i 2台のHuawei端末が同じHUAWEI IDを使用してログインしている場合、確認は必要ありません。


セキュリティとプライバシー

顔認証

顔データの削除

顔認証を使用しなくなった場合や顔データを再登録したい場合は、現在の顔データを削除できます。

 **設定** を開き、**セキュリティとプライバシー** > **顔認証** に移動し、画面上の説明に従って、ロック画面のパスワードを入力します。次に、**顔データを削除** をタップし、画面上の説明に従って、現在の顔データを削除します。

-  ● 顔データは、すべての設定をリセットした場合、端末を初期化した場合、またはパスワードをなしに設定した場合には消去されます。
- ソフトウェア更新では顔データは消去されません。

指紋

指紋認証:素早い操作とセキュリティの向上


指紋認証を使用すると、ご利用の端末のロックを素早く解除できるだけでなく、個人情報のセキュリティも向上します。

指紋を使用すると、以下の操作を実行できます。

- **ワンタップでの画面ロック解除**: PINコードやパターンでの画面ロック解除は面倒なものです。指紋を使用すると、ワンタッチで画面のロックを素早くセキュアに解除できます。
- **プライベートファイルへのアクセス**: Safeボックスやロックしたアプリのパスワードを忘れて、知らない人に知られたりすると大変です。Safeボックスやロックしたアプリに指紋でのアクセスを設定すると、ファイルやアプリの安全性を確保し、自分だけがアクセスできるようになります。

指紋のショートカットを使用した素早い端末操作

写真のシャッターボタンに手が届かないときや、素早く着信に応答したり、アラームを止めたりしたいときがあります。指紋センサーを使うことで、指1本でスムーズに写真を撮影したり、電話に出たりすることができます。指紋認証は不要です。


 **設定** を開いて **セキュリティとプライバシー** > **指紋ID** に移動します。ここから、次の機能に対して指紋のショートカットを有効にできます。


- **写真/ビデオを撮影**: カメラのビューファインダー画面で指紋センサーを長押しすると、写真またはビデオを撮影できます。
- **電話に出る**: 指紋センサーを長押しすると、着信に応答できます。
- **アラーム停止**: 指紋センサーを長押しすると、アラームを止められます。
- **通知パネル表示**: ポートレートモードで指紋センサーに指をあてて下にすべらすと通知パネルが表示され、2回タップすると通知がクリアされ、上にすべらすと通知パネルが閉じます。


- **写真を閲覧:** フルスクリーンモードで画像を表示しているときに指紋センサーを左右にスワイプすると、別の画像を表示できます。

位置情報サービスの有効化/無効化

位置情報に対する権限をアプリに許可すると、アプリは常に端末の位置情報を取得できるようになります。悪意のあるアプリが端末の位置情報を取得すると、損害を被ったり不正が行われたりする危険にさらされます。位置情報サービスは、必要に応じて有効/無効にすることができます。プライバシーを保護し、セキュリティを確保するために、アプリに許可されている権限を定期的に監視・管理してください。


位置情報サービスの有効化/無効化:  **設定** を開いて **セキュリティとプライバシー** > **位置情報サービス** に移動し、**現在地にアクセス** を有効または無効にします。位置情報サービスを有効にする際には、適切な測位モードを設定することもできます。位置情報サービスを無効にすると、プリインストールされているソフトウェア(端末探索など)を除き、端末のすべてのアプリとサービスが位置情報を収集・使用できなくなります。これらのアプリを使用しようとすると、システムから位置情報サービスを有効にするよう求められます。


-  機能は通信事業者によって異なる場合があります。
 - Huaweiは、個人情報を特定して収集するためではなく、ユーザーに必要な機能とサービスを提供する目的でのみ位置情報データを使用します。

屋内測位の支援機能の設定:  **設定** を開いて **セキュリティとプライバシー** > **位置情報サービス** > **詳細設定** に移動し、Wi-FiおよびBluetoothのスキャンを有効または無効にします。Wi-FiネットワークとBluetooth端末のスキャンによって、屋内測位の精度が向上します。

アプリロックの有効化

アプリロック機能では、重要なアプリに対してパスワードを設定することができます。端末を再起動または端末の画面ロックを解除し、アプリを開く場合にアプリロック解除用のパスワードの入力が求められます。アプリロックによって、プライベート情報をさらに保護するレイヤーが追加され、端末上の重要なアプリへの不正なアクセスを防止できます。

アプリロックの有効化:  **設定** を開きます。**セキュリティとプライバシー** > **アプリのロック** に移動します。初めてアプリロックを開く場合、**ロック画面のパスワード** または **カスタムPIN** を **アプリのロック** 確認パスワードとして選択します。**アプリのロック** 画面で求められているパスワードを入力して、ロックするアプリを切り替えます。

アプリロックパスワードの設定: **アプリのロック** 画面の  をタップし、**パスワードタイプ** をタップします。**ロック画面のパスワード** または **カスタムPIN** を選択します。

バックアップと復元

データのバックアップ: データ消失の防止

端末に保存されている大切なデータが失われることのないように、データを定期的にバックアップしてデータの消失に備えてください。


端末のデータは、次のいずれかの方法でバックアップできます。

- **メモ리카ードにバックアップする:**ご利用の端末がメモ리카ードに対応している場合は、いつでもメモ리카ードにデータをバックアップして、データの消失を防ぐことができます。
- **コンピュータまたはホームNASデバイスにバックアップする:**Wi-Fiスキャンを使用して同じWi-Fiネットワーク上の共有フォルダを検出することで、端末内の写真やサイズの大きいファイルなどの大切なすべてのデータをコンピュータやホームNASデバイスにバックアップできます。これにより、端末内のデータの消失を防ぎ、端末のストレージに空き容量を確保できます。


端末のリセット

端末をリセットすることで、端末の初期設定に戻すことや端末を初期化することができます。


- **ネットワーク設定のリセット:**Wi-Fi、モバイルデータ通信、Bluetoothの設定(テザリングやBluetoothペアリング情報を含む)を元に戻すことができます。端末の他の設定は変更されず、データやファイルも削除されません。

 **設定** を開き、**システム > リセット > ネットワーク設定をリセット** に移動して **ネットワーク設定をリセット** をタップし、画面の指示に従って設定をリセットします。

- **全ての設定をリセット:** 端末の初期ネットワーク設定と指紋認証/顔認証のデータおよびロック画面のパスワードをリセットすることができます。端末探索やHUAWEI IDの設定はリセットされず、データやファイルも削除されません。

 **設定** を開き、**システム > リセット > 全ての設定をリセット** に移動して **全ての設定をリセット** をタップし、画面の指示に従って設定をリセットします。

- **端末をリセット:** アカウント設定、システム設定、アプリデータ、インストールされているアプリ、曲、画像、ドキュメントなど、端末のメモリとストレージに保存されているすべてのデータを削除し、端末を初期化することができます。端末を初期化する前にデータをバックアップしてください。

 **設定** を開き、**システム > リセット > 端末をリセット** に移動して **リセット** をタップし、必要に応じて画面のロック解除パスワードを入力し、画面の指示に従って端末を初期化します。

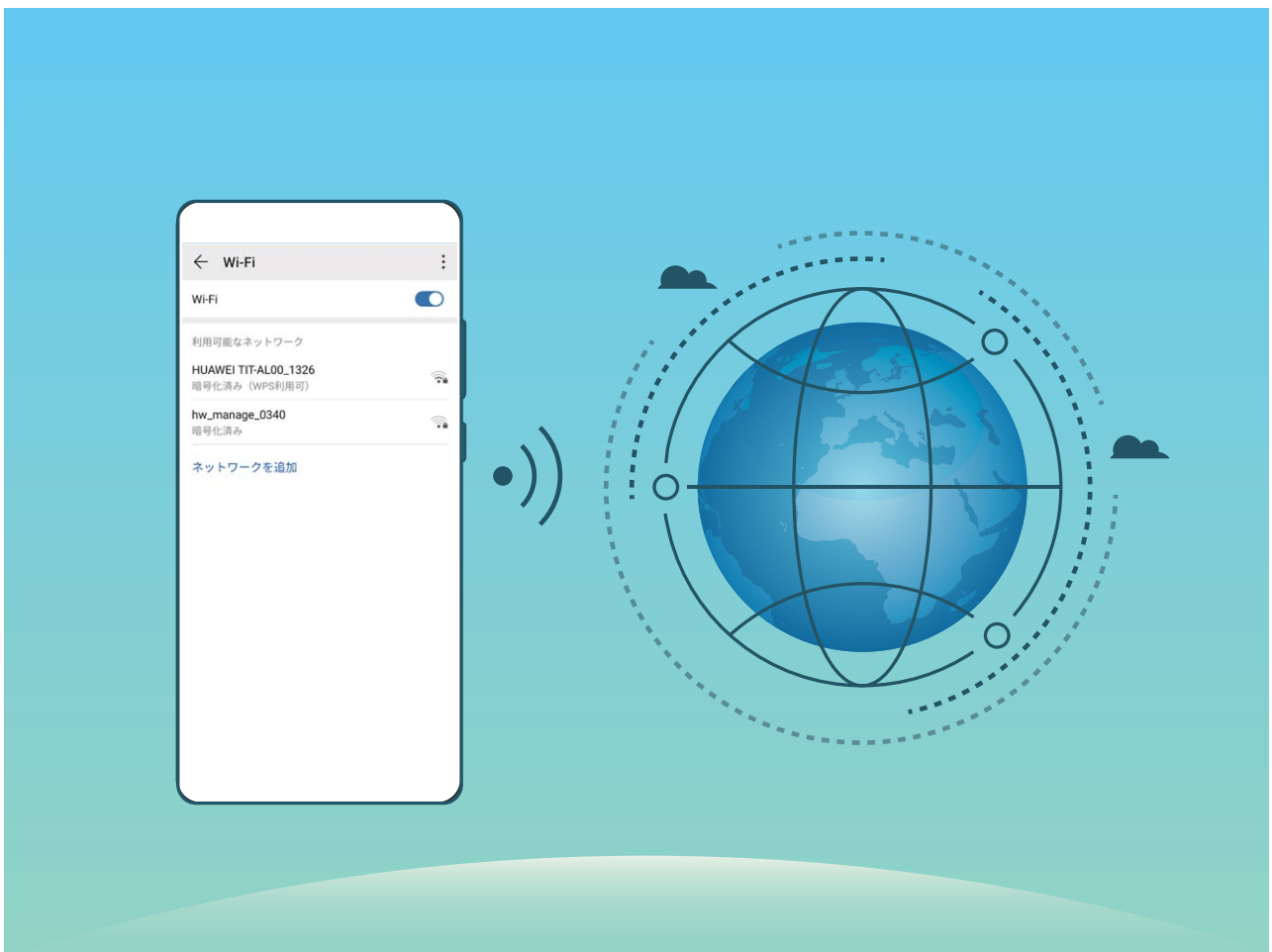
Wi-Fi とネットワーク


Wi-Fi

Wi-Fi ネットワークを利用する

端末をWi-Fiネットワークに接続することで、モバイルデータ通信による通信量を節約することができます。

- ① 個人データや金融情報への不正アクセスなどの潜在的なセキュリティリスクを防ぐため、公衆Wi-Fiネットワークに接続するときには十分な注意が必要です。





Wi-Fiネットワークへの接続:  **設定** を開き、**無線とネットワーク** > **Wi-Fi** に移動し、**Wi-Fi** を有効にします。Wi-Fiネットワークをタップしてアクセスし、ネットワークパスワードを入力するか、必要に応じて認証情報を入力します。または、メニューの一番下までスクロールし、**ネットワークを追加** をタップし、画面の指示に従ってネットワークアクセスポイントの名前とパスワードを入力し、そのポイントを追加します。

Wi-Fi Direct によるデータ転送

Wi-Fi Directでは、アンドロイド端末間でデータを迅速に転送できます。Wi-Fi DirectはBluetoothよりも高速であり、端末をペアリングする必要がありません。短い距離でサイズの大きいファイルを転送するのに適しています。



Wi-Fi Directでのファイルの送信:  **ファイル** を開き、送信するファイルを長押しして、**その他** > **共有** > **Wi-Fi Direct** に移動します。送信先の端末が検出されたら、その名前をタップします。接続が確立され、ファイル転送が始まります。


Wi-Fi Directでのファイルの受信: Wi-Fi を有効にします。Wi-Fi設定画面で  > **Wi-Fi Direct** をタップし、検出を有効にします。ファイル着信通知を受信したら、**受信** をタップして転送を開始します。デフォルトでは、受信したファイルは **Wi-Fi Direct** フォルダ内の **ファイル** に保存されます。

アプリと通知

ツインアプリ:1 度に 2 つのソーシャルメディアアカウントにログイン

LINEやFacebookなどのSNSアプリに2つの異なるアカウントで同時にログインしてアカウントの切り替えごとにアプリを起動し直すことなく使用したいと思ったことはありませんか？ツインアプリ機能では、LINEやFacebookにおいて2つのアカウントで同時にログインし、仕事用とプライベート用で使い分けることが可能になります。

 ツインアプリ機能は、WeChat、QQ、LINE、Facebook、Snapchat、WhatsApp、Messengerでのみ有効です。この機能を使用する前に該当のアプリの最新バージョンをダウンロードしてください。


 **設定** を開きます。**アプリ > ツインアプリ** に移動して、必要に応じてWeChat、QQ、LINE、Facebook、Snapchat、WhatsApp、Messengerに対してツインアプリ機能を有効にします。



ツインアプリ機能を有効にしたら、ホーム画面上にWeChat、QQ、LINE、Facebook、Snapchat、WhatsApp、Messengerのアプリのアイコンが2つ表示されます。これは同時に同一アプリに対して2つのアカウントでログインできることを示しています。ツインアプリが有効になっているアプリのアイコンを長押しし、「閉じる」にドロップするとアンインストールの確認メッセージがポップアップされるので、OKをタップすると、ツインアプリ機能を無効にできます。


サウンドと表示


サウンドの設定

映画を観たり、ゲームをしたりするときには、端末のサウンド設定が自動的にステレオサウンドに切り替わって最適なオーディオ体験が実現します。着信音と音声リマインダー設定も状況に応じて調整できます。

システム音量の調整: 音量ボタンを押し、スライダーを動かすと、メディア音量を調整できます。または、 をタップして音声設定画面を表示し、着信音、メディア、およびアラーム音量を調整できます。

 また、システム設定でも音量を調整できます。 **設定** を開いて、**サウンド** をタップしてスライドし、音量を調整できます。


サウンドモード、バイブモード、サイレントモードの切り替え: ステータスバーを下にスワイプして、ショートカットパネルを開きます。 をタップして、**サウンドモード**、**サイレントモード**、または **バイブモード** に切り替えます。

キーパッドのタップ音と通知音の有効化:  **設定** を開き、**サウンド** > **その他のサウンド設定** に移動して、キーパッドのタップ音、スクリーンショット時の音、タップ操作バイブを有効または無効にできます。

端末をマナーモードに設定する: サウンド画面から、**サイレント** を有効にし、**サイレントモード時のバイブ** を有効にします。これにより、着信があったときに画面が点灯して端末が振動するようになります。

着信音と通知音のカスタマイズ: サウンド画面から、好みに応じて着信音または通知音を選択できます。

ショートカットによるよく利用する機能へのアクセス

 アプリアイコンを長押ししてもショートカットが作成されない場合、そのアプリはホーム画面へのショートカット作成に対応していません。

各アプリでは、最大4つのよく利用する機能へのアクセスに対応しています。これらはアプリによって事前に設定されているため、変更はできません。


よく利用するアプリ機能にすばやくアクセス: アプリアイコンを長押しして、よく利用する機能をタップしてアクセスします。たとえば、セルフィーを撮影するには、カメラアイコンを長押しして、ポップアップメニュー内の **セルフィー** をタップしてセルフィーのショートカットを作成します。

ショートカットをホーム画面に追加: ホーム画面でアプリアイコンを長押しすることで、メニューが起動します。ホーム画面に追加する機能を長押しし、ホーム画面にドラッグすることでショートカットが作成されます。たとえば、カメラのセルフィー機能のショートカットをホーム画面に追加できます。

ストレージ

メモリのクリーンアップの有効化

ストレージの空き容量が少なくなると、時間の経過とともに端末の動作が遅くなる場合があります。メモリのクリーンアップを使用してストレージの空き容量を確保することで、システムパフォーマンスを向上させ、端末のスムーズな動作を維持できます。

 **オプティマイザ** を開き、**クリーンアップ** をタップしてメモリをクリーンアップし、キャッシュをクリアすることで、パフォーマンスを最適化します。それでもストレージ容量が不足する場合は、ストレージ容量をさらに解放するために特別クリーンアップを実行します。

本機のメモリの空き容量について

本機のメモリ空き容量が少なくなると警告メッセージが表示されます。不要なファイルやアプリケーション等を削除して、メモリの空き容量を確保して下さい。空き容量が少ない状態で使用し続けた場合、**新着メール・メッセージが受け取れず消失する恐れがあります**のでご注意ください。

空き容量 500MB 以下

1 ステータスバーに  アイコンが表示されます。



2 Notification Windowにメッセージが表示されます。



3 メッセージをタップすると、クリーンアップへ遷移し、画面の指示に従って不要なファイル・アプリケーションを選択・削除し、容量を確保してください。クリーンアップをタップします。



4

大容量な未使用ファイル・不要な写真・未使用のアプリケーション等を確認・削除し、容量を確保してください。

空き容量 100MB 以下

1 ポップアップダイアログが表示されます。



- 2 **ファイルを削除**をタップすると、クリーンアップへ遷移し、画面の指示に従って不要なファイル・アプリケーションを選択・削除し、容量を確保してください。




3

大容量な未使用ファイル・不要な写真・未使用のアプリケーション等を確認・削除し、容量を確保してください。

システム

入力方法の変更


好みに応じて、端末の入力方法を変更できます。


入力方法の切替:  **設定** を開いて、**システム** > **言語と文字入力** > **デフォルトのキーボード** に移動し、入力方法を選択します。

ユーザー補助

色補正を有効にする

色補正は、端末で色覚異常に関連する補正を行うことができます。

 色補正を有効にすると、色覚が正常なユーザーには一部の色がわかりづらくなる場合があります。

 **設定** を開き、**スマートアシスト** > **ユーザー補助** > **色補正** に移動して、**色補正** を有効にします。**補正モード** をタップし、必要な色補正モードを選択します。

一般設定

システムの日付と時刻の設定

海外への旅行時やSIMカードの変更時には、ご使用の端末に現地のモバイルネットワークから提供された日付と時刻が自動的に表示されます。手動で日付と時刻を調整したり、時刻形式を変更したり、ロック画面にデュアルクロックを設定したりすることもできます。

 **設定** を開き、**システム** > **日付と時刻** に移動します。ここから、以下の操作を行うことができます。




- **日付と時刻の変更**: **自動設定** を有効にすると、端末の日付と時刻をモバイルネットワークと同期できます。**自動設定** を無効にすると、日付と時刻を手動で設定できます。
- **タイムゾーンの変更**: **自動設定** を有効にすると、端末のタイムゾーンをモバイルネットワークのタイムゾーンと同期できます。**自動設定** を無効にすると、タイムゾーンを手動で設定できます。
- **時刻形式の変更**: **%d時間表示** を有効にすると、時刻形式を24時間に設定できます。**%d時間表示** を無効にすると、時刻形式を12時間に設定できます。
- **ロック画面でのデュアルクロック設定**: 自国以外でローミングしている場合は、ご使用の端末に現地のモバイルネットワークから提供された日付と時刻が自動的に表示されます。**デュアルクロック** を有効にし、**ホーム都市** を設定すると、ロック画面にデュアルクロックを表示できます。一方の時計には現地の時刻、もう一方の時計には自国の時刻が表示されます。

端末でのドキュメントや写真の印刷

端末をWi-Fi経由でプリンターに接続すると、ドキュメントや写真を簡単に印刷できます。


- Mopriaでは、端末からMopria認証プリンターに直接印刷できます。プリンターは端末にWi-Fi経由で接続します。
- ご利用のプリンターがMopria認証プリンターではない場合、プリンターメーカーからご利用のモデル用のプラグインを取得してください。

1 端末とプリンターを同じWi-Fiネットワークに接続します。

- **プリンターのアクセスポイントへの接続:** プリンターに無線アクセスポイントがある場合、プリンターのマニュアルの指示に従ってアクセスポイントを有効にし、パスワードを設定します。端末で  **設定** を開いて **無線とネットワーク** > **Wi-Fi** に移動します。Wi-Fi を有効にしてプリンターのアクセスポイントを選択し、画面の指示に従って接続を確立します。
- **Wi-Fi Directでの接続:** プリンターがWi-Fi Directに対応している場合、プリンターのマニュアルの指示に従ってこの機能を有効にします。端末で  **設定** を開いて **無線とネットワーク** > **Wi-Fi** に移動します。Wi-Fi を有効にして **⋮** > **Wi-Fi Direct** をタップし、検出されたデバイスのリストから使用するプリンターを選択します。
- **ルーターへの接続:** プリンターのWi-Fiを有効にして宅内のルーターに接続します。端末で  **設定** を開いて **無線とネットワーク** > **Wi-Fi** に移動します。Wi-Fi を有効にしてルーターを選択し、画面の指示に従って設定を完了します。


2 **設定** を開きます。 **デバイス接続** > **印刷** > **デフォルト印刷サービス** に移動して **デフォルト印刷サービス** が有効になっていることを確認します。検索結果からプリンターを選択して画面の指示に従い手動でプリンターを追加します。

3 これで端末から直接印刷できます。

- **画像の印刷:** **ギャラリー** に移動します。印刷したい画像を開き、**その他** > **印刷またはPDF出力** に移動して、画面の指示に従い画像をプリンターに送信します。
- **Webページの印刷:** 印刷したいWebページをブラウザで開いて、メニューから印刷オプションを選択します。
- **ドキュメントの印刷:** オフィスアプリ等で印刷したいドキュメントを開いて、メニューから印刷オプションを選択します。
- **メモの印刷:**  **メモ帳** を開きます。印刷したいメモを開き、**印刷** に移動して、画面の指示に従いメモをプリンターに送信します。

メモリおよびストレージのステータスの確認


長時間端末を使用すると、メモリとストレージがどのくらい残っているか心配になります。端末のメモリとストレージの情報を表示すると、メモリとストレージの使用状況を監視することができ、クリーンアップ実行の目安となります。


 **設定** を開いて **ストレージ** をタップし、メモリの使用状況を確認します。使用可能なストレージ容量に基づいて、適切なタイミングで空き容量を確保します。

空き容量の確保(推奨): **クリーンアップ** を選択すると、アプリの使用状況の詳細を表示できます。また、スキャン結果に基づき、推奨に従ってシステムのクリーンアップを実行したり、対象を指定してクリーンアップを実行したりできます。



システム更新

オンラインによる端末システムの更新

-  更新をインストールする前に、端末をインターネットに接続します。オンライン更新は、データ通信量を消費するため、Wi-Fiネットワークに接続することをお勧めします。
- 更新中は、電池残量が30%を超えていることを確認してください。
- 非公式のサードパーティ製ソフトを使用して更新すると、端末が故障したり、個人情報危険にさらされたりする可能性があります。端末はオンラインで更新するか、端末と購入証明書を正規のファウエイカスタマーサービスセンターにお持ちください。
- 端末を更新する前に、重要なデータをバックアップしてください。
- 更新後、電子バンキングやゲームアプリなどの特定のサードパーティ製アプリは、新しいシステムに適合しない可能性があります。適合の問題を解決するため、そのようなサードパーティ製アプリを定期的に更新してください。

1  **設定** を開きます。

2 **システム** > **ソフトウェア更新** に移動します。システムに新しいバージョンが検出されたら、**新しいバージョン** > **ダウンロードしてインストール** に移動します。

 システム更新を無効にするには、 に移動し、Wi-Fi経由で**自動ダウンロード**を無効にします。

端末の更新にはしばらく時間がかかります。更新中は何もしないでください。更新後、端末は自動的に再起動します。

法律上の注意事項

法律上の注意事項

Copyright © Huawei Technologies Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

本書は、Huawei Technologies Co., Ltd. およびその関連会社（以下「Huawei」）の書面による事前の同意なくいかなる形式や方法でも、複製または転載することはできません。

本書に記載されている製品には、Huawei およびライセンス許諾者の著作権のあるソフトウェアが含まれている場合があります。いかなる方法によっても上記ソフトウェアを複製、配布、変更、逆コンパイル、逆アセンブル、暗号解読、抽出、リバースエンジニアリング、貸借、譲渡またはサブライセンス許諾を行ってはなりません。ただし、そのような制限が適用法により禁止されている場合、またはそのような行為が各著作権保持者により承認されている場合を除きます。

商標と許可



HUAWEI、HUAWEI と  はHuawei Technologies Co., Ltdの商標または登録商標です。

Android™はGoogle LLC の商標です。

Bluetooth® およびそのロゴはBluetooth SIG, Inc.の登録商標です。Huawei Technologies Co., Ltdによるこの商標の使用はライセンス供与されています。

Qualcomm® aptX™



および

Qualcomm® aptX™ HD



はQualcomm Inc. (NASDAQ: QCOM) の登録商標

です。

本書内に記載されるその他の商標、製品、サービスおよび会社名は、それぞれの権利者に帰属します。

注意

本書に記載されている製品とその付属機器の一部の機能は、インストールされているソフトウェア、ローカルネットワークの機能と設定などに依存するため、現地のネットワーク事業者またはネットワークサービスプロバイダによって有効にできない場合や制限されていることがあります。

そのため、本書に記載される説明は、購入された製品またはその付属品と完全に一致しない場合があります。

Huawei は、事前通知または法的責任を負うことなく、本書に記載されている情報や仕様を変更または修正する権限を有しています。

他社製ソフトウェアに関する記述

Huaweiは、本製品に付属されている他社製ソフトウェアおよびアプリケーションの知的財産権を所有していません。そのため、Huaweiは他社製のソフトウェアおよびアプリケーションに対して、いかなる保証もいたしません。また、Huawei は、他社製のソフトウェアおよびアプリケーションを使用するお客様にサポートを提供すること、及び他社製の当該ソフトウェアおよびアプリケーションの機能や性能に関して一切の責任を負いません。

他社製のソフトウェアおよびアプリケーションサービスは、事前の予告なく中断または終了されることがあります。また Huawei はいかなるコンテンツやサービスの可用性を保証いたしません。他社のサービスプロバイダは、Huawei の管理下でないネットワークや送信ツールを使ってサービスやコンテンツを提供します。Huawei は他社のサービスプロバイダが提供するサービスや、他社のコンテンツやサービスの中断や終了に関する補償を行ったり、責任を負わないことを、適用法が許容する最大範囲まで行使します。

Huawei は、本製品にインストールされているソフトウェアの合法性、品質などに関して、あるいは他社がアップロードまたはダウンロードしたテキスト、画像、ビデオ、ソフトウェアなどいかなる形式の制作物に関して責任を負いません。お客様は、ソフトウェアのインストールや他社の制作物のアップロードまたはダウンロードに起因する、任意またはすべての結果（ソフトウェアと本製品の非互換性など）に対してリスクを負うものとします。

本製品はオープンソースのAndroid™プラットフォームを使用しています。Huawei は、このプラットフォームに対して変更を加えています。そのため、本製品は標準の Android プラットフォームがサポートしている機能をすべてサポートしているとは限りません。また、他社製のソフトウェアと互換性がない場合もあります。Huawei はこうした互換性に対していかなる保証や表明も行わず、明示的に一切の責任を負いません。

免責事項

本書の内容は現状のままで提供されます。適用法により必要とされる場合を除き、本書の正確性、信頼性、内容に関して、販売性、特定目的との適合性などを含む（ただしこれらに限定されない）明示または非明示の保証を行いません。

Huaweiは適用法が許容する最大範囲まで、特殊な損傷、故意による損傷、間接的または誘発的損傷、あるいは利益、業務、収益、データ、信用、または予定していた利益の損失に対する責任を負いません。

本書に記載されている製品の使用に起因して生じるHuaweiの最大責任範囲（この制限は、適用法が当該制限を禁止する範囲まで、個人的な負傷に対する責任には適用されない）は、お客様が本製品に支払った購入代金を上限とします。

輸出入規制

お客様は輸出入に関して、該当するすべての法律および規制に従い、ソフトウェアや技術情報など、本書に記載されている製品の輸出、再輸出、または輸入に必要な全ての公的許可やライセンスを取得する責任を負うものとします。

個人情報とデータセキュリティ

本端末で一部の機能またはサードパーティ製アプリケーションを使用した結果、個人情報やデータが失われたり、第三者によるアクセスが可能になってしまう恐れがあります。個人情報を保護するために、以下に示す措置を講じることをお勧めします。

- 本端末を安全な場所に置いて、不正に利用されないようにします。
- 本端末上で画面ロックを設定し、そのロックを解除するパスワードやロック解除パターンを作成します。

- 個人情報をSIMカード、メモリカード、または本体のメモリに定期的にバックアップします。別の端末に変更する場合、必ず以前の端末の個人情報を移動または削除します。
- サードパーティ製アプリケーションは必ず正規の場所から入手してください。ダウンロードした他社製アプリケーションに対して、ウイルスチェックを実行してください。
- Huaweiや正規のサードパーティ製アプリケーション提供者がリリースしているセキュリティソフトやパッチをインストールしてください。
- 非公式のサードパーティ製ソフトを使用して更新すると、端末が故障したり、個人情報が危険にさらされる可能性があります。ご利用の端末のオンラインによる更新機能から更新するか、Huaweiの公式ウェブサイトから該当する製品モデルの正規の更新パッケージをダウンロードすることをお勧めします。
- 一部のアプリケーションでは位置情報の要求や送信を実行します。結果的に、サードパーティが位置情報を共有することができる場合があります。
- サードパーティ製アプリケーション提供者のなかには本端末の検出情報や診断情報を収集する場合がありますが、これは自社の製品やサービス向上のために使用されます。
- Huaweiや正規のサードパーティ製アプリケーション提供者がリリースしているセキュリティソフトやパッチをインストールしてください。
- 非公式のサードパーティ製ソフトを使用して更新すると、端末が故障したり、個人情報が危険にさらされる可能性があります。ご利用の端末のオンラインによる更新機能から更新するか、Huaweiの公式ウェブサイトから該当する製品モデルの正規の更新パッケージをダウンロードすることをお勧めします。

ヘルプの取得

付属のクイックスタートガイドをお読みください。

法的情報を確認するには、**設定** > **システム** > **端末情報** > **法律情報** をタップしてください。

詳細については、<https://consumer.huawei.com/jp/> を参照してください。

詳細情報

ヒント の検索ボックスに機能名を入力すると、詳細情報を確認できます。

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

- **My Y!mobile**

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。

<http://ymobile.jp/s/BvhGB>

- **チャットサポート**

“チャットでチャチャッと”相談！各種変更も可能です！

<http://ymobile.jp/s/EarSf>

- **総合窓口(通話料有料)**

ワイモバイルのスマートフォン・ケータイから 151

他社のスマートフォン・ケータイや固定電話から 0570-039-151

[オペレーター対応時間] 9:00～20:00(年中無休)

- **各種お手続き(通話料無料)**

ワイモバイルのスマートフォン・ケータイから 116

他社のスマートフォン・ケータイや固定電話から 0120-921-156

[受付時間] 自動音声応答により24時間受付(年中無休)

本書は参考用です。色、サイズ、および画面のレイアウトを含む（ただしこれらに限定されない）実際の製品は異なる場合があります。この取扱説明書に記載されているすべての記述、情報、および推奨事項は、明示または非明示の保証を行うものではありません。

注意：ご利用の端末で最後にログインしたGoogleアカウントを覚えておいてください。初期化実行時やmicroSDカード経由での更新時に該当する操作が信頼できないと判断された場合、Googleの盗難防止メカニズムでは、ID認証のため、端末で最後にログインしたGoogleアカウントを起動ナビゲーション画面に入力することが求められます。ID認証後にのみ、ご利用の端末の電源を正常にONにすることができます。

ご利用の国や地域の最新のホットラインおよびメールアドレスについては、<http://consumer.huawei.com/en/support/hotline> をご確認ください。

モデル：ANE-LX2J

EMUI 9.1_01

Qualcomm[®]
aptX[™]

